

平成24年度 第1回 鶴岡地域審議会

次 第

日 時 平成24年5月29日 (火)
午後1時30分～
場 所 市役所3階 議会委員会室

1 開 会

2 あいさつ

3 報 告

(1) 平成24年度予算及び主な事業の概要について (資料1)

(2) 提言内容を踏まえた今後の事業の進め方又は対応等について (資料2)

4 そ の 他

5 閉 会

第 1 回 鶴岡地域審議会 名簿

審議会委員

	所属団体・役職名等	氏 名	備 考
1	鶴岡商工会議所 会頭	早 坂 剛	会長(産業経済分科会)
2	鶴岡市婦人会連合会 会長	齋 藤 春 子	副会長(地域コミュニティ分科会)
3	鶴岡市町内会連合会 会長	山 田 登	地域コミュニティ分科会長
4	鶴岡市農業協同組合 代表理事組合長	今 野 毅	産業経済分科会長
5	鶴岡市自治振興会連絡協議会 前会長	五十嵐 寅 吉	地域コミュニティ分科会
6	出羽庄内森林組合 理事	五十嵐 吉右衛門	産業経済分科会
7	山形県漁業協同組合 理事	本 間 昭 志	産業経済分科会
8	鶴岡市観光連盟 会長	三 浦 惇	産業経済分科会
9	(社福)鶴岡市社会福祉協議会 理事	茅 野 進	地域コミュニティ分科会
10	鶴岡市民生児童委員協議会連合会 会長	竹 内 峰 子	地域コミュニティ分科会
11	鶴岡市PTA連合会 前副会長	高 山 利 幸	地域コミュニティ分科会
12	NPO法人 鶴岡市体育協会 会長	稲 泉 眞 彦	地域コミュニティ分科会
13	鶴岡市老人クラブ連合会 会長	後 藤 輝 夫	地域コミュニティ分科会
14	(社)鶴岡青年会議所 前 直前理事長	佐 藤 正 廣	産業経済分科会
15	鶴岡市消防団 前団長	阿 部 和 博	地域コミュニティ分科会
16	学識経験者	五十嵐 松 治	地域コミュニティ分科会
17	学識経験者	本 間 孝 夫	産業経済分科会
18	学識経験者	今 野 利 克	地域コミュニティ分科会
19	学識経験者	荘 司 正 明	産業経済分科会
20	学識経験者	早 坂 裕 子	地域コミュニティ分科会

市役所

	部課・役職名等	氏 名	備考
1	企画部長	秋 野 友 樹	
2	市民部参事(兼)危機管理監 (兼)防災安全課長	阿 部 一 也	
3	商工観光部 観光物産課長	小 野 寺 雄 次	
4	企画部次長(兼)地域振興課長	三 浦 総 一 郎	
5	企画部地域振興課長補佐	武 田 壮 一	
6	企画部地域振興課地域振興専門員	三 浦 裕 美	
7	企画部地域振興課主任	前 田 哲 佳	

**平成24年度
予算の概要及び主な事業の概要**

平成24年度 会計別予算総括表

区 分		平成24年度	平成23年度	比 較 増 減	
		予 算 額	当初予算額	対前年度当初予算	
				増 減 額	増減率
		千円	千円	千円	%
一 般 会 計		60,497,000	59,348,000	1,149,000	1.9
特 別 会 計	加茂財産区管理特別会計	993	1,023	△ 30	△ 2.9
	交通災害共済事業特別会計	44,983	46,465	△ 1,482	△ 3.2
	国民健康保険特別会計	13,598,377	13,394,218	204,159	1.5
	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	13,540,579	13,333,990	206,589	1.5
	国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	57,798	60,228	△ 2,430	△ 4.0
	後期高齢者医療保険特別会計	1,371,046	1,313,979	57,067	4.3
	介護保険特別会計	14,369,807	12,961,327	1,408,480	10.9
	休日夜間診療所特別会計	61,441	67,543	△ 6,102	△ 9.0
	墓園事業特別会計	5,768	6,179	△ 411	△ 6.7
	集落排水事業特別会計	1,121,902	1,105,607	16,295	1.5
	公共下水道事業特別会計	6,782,999	7,221,799	△ 438,800	△ 6.1
	浄化槽事業特別会計	66,542	77,639	△ 11,097	△ 14.3
	小 計		37,423,858	36,195,779	1,228,079
企 業 会 計	病院事業会計	15,082,312	14,397,994	684,318	4.8
	水道事業会計	4,926,231	5,149,321	△ 223,090	△ 4.3
	小 計		20,008,543	19,547,315	461,228
合 計		117,929,401	115,091,094	2,838,307	2.5

平成24年度 一般会計予算総括表

[歳 入]

区 分	平成24年度	平成23年度	比 較 増 減		構 成 比 率	
	予 算 額	当 初 予 算 額	対前年度当初予算		平成24年度	平成23年度
			増減額	増減率	予 算 額	当 初 予 算 額
	千円	千円	千円	%	%	%
1 市 税	14,255,659	14,445,660	△ 190,001	△ 1.3	23.6	24.3
2 地 方 譲 与 税	609,783	610,533	△ 750	△ 0.1	1.0	1.0
3 利 子 割 交 付 金	30,210	40,550	△ 10,340	△ 25.5	0.0	0.1
4 配 当 割 交 付 金	13,213	11,011	2,202	20.0	0.0	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,002	12,911	△ 8,909	△ 69.0	0.0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,278,814	1,256,295	22,519	1.8	2.1	2.1
7 ゴルフ場利用税交付金	5,098	10,425	△ 5,327	△ 51.1	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	122,481	117,431	5,050	4.3	0.2	0.2
9 地方特例交付金	51,100	238,001	△ 186,901	△ 78.5	0.1	0.4
10 地 方 交 付 税	22,118,555	21,144,293	974,262	4.6	36.6	35.6
11 交通安全対策特別交付金	31,145	31,911	△ 766	△ 2.4	0.1	0.1
12 分担金及び負担金	1,216,976	1,164,358	52,618	4.5	2.0	2.0
13 使用料及び手数料	998,053	1,051,115	△ 53,062	△ 5.0	1.6	1.8
14 国 庫 支 出 金	6,085,184	6,412,037	△ 326,853	△ 5.1	10.1	10.8
15 県 支 出 金	3,886,409	4,203,603	△ 317,194	△ 7.5	6.4	7.1
16 財 産 収 入	248,521	176,486	72,035	40.8	0.4	0.3
17 寄 附 金	41,623	39,713	1,910	4.8	0.1	0.1
18 繰 入 金	51,578	118,226	△ 66,648	△ 56.4	0.1	0.2
19 繰 越 金	100,000	100,000	0	0.0	0.2	0.2
20 諸 収 入	3,031,696	2,558,641	473,055	18.5	5.0	4.3
21 市 債	6,316,900	5,604,800	712,100	12.7	10.4	9.4
合 計	60,497,000	59,348,000	1,149,000	1.9	100.0	100.0

自主財源比率 33.0%

平成24年度 一般会計予算総括表

[歳 出]

区 分	平成24年度	平成23年度	比較増減		構成比率	
	予 算 額	当 初 予 算 額	対前年度当初予算		平成24年度	平成23年度
			増減額	増減率	予 算 額	当 初 予 算 額
	千円	千円	千円	%	%	%
1 議 会 費	457,689	515,110	△ 57,421	△ 11.1	0.8	0.9
2 総 務 費	7,065,344	7,608,907	△ 543,563	△ 7.1	11.7	12.8
3 民 生 費	17,944,179	17,791,483	152,696	0.9	29.7	30.0
4 衛 生 費	4,740,868	4,741,263	△ 395	0.0	7.8	8.0
5 労 働 費	68,988	82,128	△ 13,140	△ 16.0	0.1	0.1
6 農 林 水 産 業 費	3,148,688	3,040,038	108,650	3.6	5.2	5.1
7 商 工 費	4,309,055	2,601,925	1,707,130	65.6	7.1	4.4
8 土 木 費	5,646,537	5,247,743	398,794	7.6	9.3	8.8
9 消 防 費	2,354,322	2,630,085	△ 275,763	△ 10.5	3.9	4.4
10 教 育 費	6,875,990	7,053,036	△ 177,046	△ 2.5	11.4	11.9
11 災 害 復 旧 費	71,444	90,568	△ 19,124	△ 21.1	0.1	0.2
12 公 債 費	7,763,896	7,915,714	△ 151,818	△ 1.9	12.8	13.3
13 予 備 費	50,000	30,000	20,000	66.7	0.1	0.1
合 計	60,497,000	59,348,000	1,149,000	1.9	100.0	100.0

平成24年度 一般会計予算性質別経費内訳表

区 分	平成24年度		平成23年度		増減率	
	予 算 額		当 初 予 算 額			
	千円	%	千円	%	%	
消 費 的 経 費	人 件 費	12,301,967	20.4	12,838,509	21.6	△ 4.2
	物 件 費	7,845,481	13.1	8,002,041	13.5	△ 2.0
	委 託 料	3,576,349	5.9	3,638,754	6.1	△ 1.7
	維 持 補 修 費	1,047,858	1.7	948,899	1.6	10.4
	扶 助 費	10,797,604	17.8	10,645,224	17.9	1.4
	補 助 費 等	4,320,486	7.1	4,288,058	7.2	0.8
計	36,313,396	60.1	36,722,731	61.8	△ 1.1	
投 資 的 経 費	普 通 建 設 事 業	6,964,286	11.5	5,793,175	9.8	20.2
	補 助 事 業	2,222,691	3.7	2,379,353	4.0	△ 6.6
	単 独 事 業	4,741,595	7.8	3,413,822	5.8	38.9
	災 害 復 旧 事 業	71,444	0.1	90,568	0.2	△ 21.1
計	7,035,730	11.6	5,883,743	10.0	19.6	
公 債 費	7,763,896	12.8	7,915,714	13.3	△ 1.9	
積立金、貸付金 投資及び出資金	2,559,273	4.2	2,004,778	3.4	27.7	
繰 出 金	6,774,705	11.2	6,791,034	11.4	△ 0.2	
予 備 費	50,000	0.1	30,000	0.1	66.7	
合 計	60,497,000	100.0	59,348,000	100.0	1.9	
義 務 的 経 費 (人件費、扶助費、公債費)	30,863,467	51.0	31,399,447	52.8	△ 1.7	

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般会計】 【単位：千円】							
契約管財課	庁舎管理施設改修等事業 (本庁舎高圧ケーブル更新工事)	920					920
契約管財課	庁舎管理施設改修等事業 (藤島庁舎エアコン改修工事)	3,780				3,000	780
契約管財課	庁舎防災対策事業 (非常用発電機更新)	88,900					88,900
契約管財課	庁舎防災対策事業 (地域庁舎用発電機等購入)	5,016					5,016
契約管財課	市有財産管理事業 (市有財産整備工事ほか)	38,000				30,000	8,000
情報企画課	高度情報通信基盤施設整備事業 (通信機器設備更新工事等)	12,706		11,610		1,096	0
市民生活課	交通安全推進事業 (道路反射鏡新設・更新工事)	3,500	1,100				2,400
市民生活課	防犯運動推進事業 (防犯灯新設工事)	1,000	550				450
市民生活課	防犯運動推進事業 (防犯灯新設・更新補助金)	1,282					1,282
市民生活課	コミュニティ推進事業 (各コミュニティセンター補修工事費)	2,700					2,700
市民生活課	コミュニティセンター建設事業 (由良コミュニティセンター)	156,174			125,000		31,174
福祉課	藤島ふれあいセンター管理事業 (施設内改装等工事補助金)	6,000					6,000
福祉課	福祉環境整備事業 (カーポート設置工事)	3,600					3,600
長寿介護課	高齢者施設運営事業 (友江荘地下タンク改修工事)	2,817					2,817
長寿介護課	高齢者施設運営事業 (高齢者福祉センターおおやま機械設備改修工事)	2,000					2,000
子育て推進課	鶴岡西部児童館管理運営事業 (施設改修工事費)	956		450			506
子育て推進課	藤島児童館管理運営事業 (施設改修工事費)	353		264			89
子育て推進課	児童福祉施設等改修事業 (由良保育園雨水排水改修工事ほか)	2,800					2,800
子育て推進課	民間保育園改修費補助事業 (新形保育園建設費補助金ほか)	126,300		106,756	11,300		8,244
子育て推進課	朝日保育園改築事業	353,788			279,300		74,488
子育て推進課	鶴岡南部児童館(仮称)建設事業	190,731		23,240	133,100		34,391
環境課	浄化槽設置整備事業	882	294				588
市民生活課	斎場管理運営事業 (火葬炉等改修工事費)	3,000					3,000
農政課	特産物生産推進支援事業 (活力ある園芸産地創出支援事業費補助金)	120,273		100,227			20,046
農政課	農業6次産業化推進事業 (創意工夫プロジェクト支援事業費補助金)	35,580		35,580			0

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

農政課	生産物直売施設整備事業 (産直めぐり・あつみしゃりん施設整備工事)	56,000					56,000
農山漁村振興課	県営ため池等整備事業 (上野新田3期地区、越中堰3期地区県事業負担金)	26,700					26,700
農山漁村振興課	市単独土地改良事業	1,620					1,620
農山漁村振興課	国営造成施設管理運営事業 (漏水多発箇所管路改修工事)	850				850	0
農山漁村振興課	水田畑地化基盤強化対策事業 (大山三字地区ほか団体営事業負担金)	6,150					6,150
農山漁村振興課	県営基幹水利ストックマネジメント事業 (京田・栄地区、八栄島地区ほか県事業負担金)	24,003					24,003
農山漁村振興課	県営経営体育成基盤整備事業 (鷺畑地区、西郷北部地区県事業負担金)	96,153			86,400		9,753
農山漁村振興課	農村災害対策整備事業 (大川堰地区調査計画委託)	3,000	2,250			750	0
農山漁村振興課	農村災害対策整備事業 (庄内砂丘地区排水路仮設工事)	3,180					3,180
農山漁村振興課	最上川下流沿岸農業水利事業 (国営事業負担金)	1,542					1,542
農山漁村振興課	林政一般事業 (下本郷、熊出林業集会施設改修工事)	8,000					8,000
農山漁村振興課	林道維持管理事業 (林道補修工事等)	1,650				170	1,480
農山漁村振興課	間伐実施推進事業 (間伐実施推進事業補助金)	9,321	6,853			330	2,138
農山漁村振興課	企業の森づくり推進事業 (七窪市有林整備委託料)	1,314		1,314			0
農山漁村振興課	市有林整備事業 (森林総合研究所分収造林事業委託料ほか)	11,035		2,277		6,000	2,758
農山漁村振興課	林道三瀬矢引線開設事業	75,500		42,750			32,750
農山漁村振興課	林道本郷松沢線開設事業	5,900					5,900
農山漁村振興課	林道八方峰線開設事業	11,000			11,000		0
農山漁村振興課	作業道整備事業	26,265		16,275			9,990
農山漁村振興課	担い手育成事業 (独立経営支援事業補助金)	2,000					2,000
農山漁村振興課	漁場整備事業負担金 (鼠ヶ関沖イワガキ増殖施設県事業負担金)	250					250
農山漁村振興課	漁港修築事業負担金 (小波渡、堅苔沢、由良漁港県事業負担金)	13,300			11,900		1,400
農山漁村振興課	漁港施設整備改良事業 (鈴、大岩川漁港防波堤工事等)	33,150		16,250	16,900		0
農山漁村振興課	遊漁対策振興事業 (釣り桟橋撤去工事ほか)	7,000					7,000
商工課	庄内産業振興センター管理運営事業 (マリカ市民ホール照明設備改修工事)	19,600					19,600

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

観光物産課	観光一般事業 (羽黒山有料道路災害復旧対策事業補助金)	8,379					8,379
観光物産課	観光地美化整備事業 (大鳥池避難小屋修繕工事)	653					653
観光物産課	案内PA地域拠点施設管理運営事業 (施設安全対策工事)	1,756					1,756
観光物産課	温海温泉活性化施設管理運営事業 (施設改修等工事)	1,577					1,577
観光物産課	かたくり温泉ほんぼ管理運営事業 (施設改修等工事)	2,740					2,740
観光物産課	加茂水族館改築事業	1,167,272			960,000		207,272
土木課	道路維持事業 (道路パトロール車購入)	8,000					8,000
土木課	道路維持事業 (交通安全施設整備)	27,600					27,600
土木課	道路新設改良事業 (新形町10号線ほか73路線)	267,963			133,700		134,263
土木課	県事業負担金 (急傾斜地崩壊対策、道路改良工事等)	73,405			28,100		45,305
土木課	共同下水溝整備事業補助金	1,200					1,200
土木課	道路舗装新設事業補助金	1,800					1,800
土木課	橋梁新設改良事業(補助) (本郷落合線、橋梁長寿命化修繕計画策定)	104,496	61,800		40,300		2,396
土木課	橋梁新設改良事業(過疎) (上田沢中央線)	8,000			8,000		0
土木課	除雪機械整備事業 (除雪機械購入)	62,076	13,333		39,800		8,943
土木課	克雪対策生活道整備事業補助金	776					776
土木課	道路公共事業(合併特例債) (道形文下蛾眉橋線ほか3路線)	75,500			60,400		15,100
土木課	道路公共事業(交付金) (工業団地錦町大泉橋線ほか17路線)	582,074	347,040		187,900		47,134
土木課	道路公共事業(過疎地域自立促進関連事業) (大網越中山線ほか7路線)	118,800			118,800		0
土木課	道路公共事業(辺地) (山の外小文地橋線)	20,100			20,100		0
土木課	河川改良事業 (準用河川湯尻川)	70,200	35,000		28,100		7,100
土木課	港湾改修等県事業負担金 (加茂港湾防波堤築造等)	18,955			17,000		1,955
都市計画課	山形県施行街路事業負担金 (都市計画道路羽黒加茂線ほか1路線)	17,650			15,800		1,850
都市計画課	藤島城址前等整備・歴史公園整備事業 (藤島歴史公園整備工事)	10,085	4,000				6,085
都市計画課	都市公園管理費 (赤川市民ゴルフ場管理運営用財産購入)	23,604					23,604

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般会計】			【単位：千円】				
都市計画課	都市公園等新営改良事業 (都市公園・農村公園等施設改良等)	6,000					6,000
都市計画課	街区公園整備事業 (湯田川公園整備工事)	11,000				11,000	0
都市計画課	鶴岡公園整備事業 (バラ園等再整備工事)	22,000			17,100		4,900
都市計画課	大針農村公園整備事業 (暗渠、花壇等整備工事)	2,500		2,000			500
建築課	市営住宅維持管理費 (美原住宅改修工事等)	22,000				22,000	0
建築課	克雪タウン計画促進事業 (克雪住宅整備支援事業補助金)	1,000	500				500
建築課	地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	70,000	2,500	52,000			15,500
建築課	市営住宅新営改良事業 (ちわら住宅改修工事等)	454,400	204,480		247,500		2,420
消防本部総務課	応急処置用資機材整備事業 (高規格救急自動車等購入)	33,591		24,000	5,200	2,980	1,411
消防本部総務課	消防施設設備整備事業 (消防ポンプ自動車等購入)	47,761			38,200		9,561
消防本部総務課	中央分庁舎移転改築事業	170,100			136,000		34,100
消防本部総務課	消防無線デジタル化整備事業	30,000			21,800	2,661	5,539
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (耐震性貯水槽設置工事)	24,198		15,270	7,100		1,828
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (ポンプ庫建設工事)	3,500					3,500
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (積載車・小型動力ポンプ)	63,944		3,000	48,700		12,244
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (消火栓新設工事負担金)	2,000					2,000
危機管理課	地域防災対策事業 (避難場所看板設置工事)	126					126
危機管理課	災害に強いまちづくり事業 (海岸地域小中学校用移動系無線整備)	3,477					3,477
危機管理課	災害に強いまちづくり事業 (衛星携帯電話購入)	1,000		500			500
危機管理課	災害に強いまちづくり事業 (海岸地域避難路整備連携事業補助金)	3,000					3,000
管理課	小学校管理運営事業 (グラウンド整備機械購入)	949					949
管理課	小学校新営改良事業	27,784				600	27,184
管理課	小学校耐震補強事業	22,870			20,500		2,370
管理課	朝陽第一小学校グラウンド拡張事業	9,922	1,600				8,322
管理課	朝陽第四小学校改築事業	1,503,625	193,000		994,700		315,925

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般会計】							
【単位：千円】							
管理課	小学校省エネ対策事業	200					200
管理課	中学校通学対策事業 (スクールバス購入)	29,221	5,000		19,300		4,921
管理課	中学校新営改良事業	7,681				1,368	6,313
管理課	中学校省エネ対策事業	200					200
管理課	朝日中学校改築事業	32,778			27,700		5,078
管理課	幼稚園新営改良事業	189					189
社会教育課	文化財管理保存事業 (文化施設解体工事等)	2,165					2,165
社会教育課	歴史的建造物保存事業	9,081	3,295	1,606		823	3,357
社会教育課	大鳥自然の家事業 (渡り廊下屋根葺き替え工事)	2,239				1,550	689
社会教育課	鶴岡アートフォーラム管理運営事業 (防火引戸改修工事)	826					826
社会教育課	文化会館整備事業 (改築設計委託料等)	46,310			26,500		19,810
スポーツ課	藤島農村環境改善センター運営費 (運動広場夜間照明電気設備改修工事)	629					629
スポーツ課	朝日スポーツセンター等管理運営事業 (テニスコート防風ネット改修工事)	1,029				800	229
給食センター	学校給食センター管理運営事業 (下水道接続工事)	6,215					6,215
給食センター	学校給食センター管理運営事業 (蒸煮冷却機エジェクター交換工事)	6,574					6,574
農山漁村振興課	農地農業用施設災害復旧事業	26,194		6,400		1,986	17,808
農山漁村振興課	林業施設災害復旧事業	10,100		2,340			7,760
土木課	市単独災害復旧事業	4,150					4,150
土木課	公共土木施設災害復旧事業	31,000	18,100		11,600		1,300
合 計		7,035,730	900,695	464,109	3,954,800	87,964	1,628,162

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【公共下水道事業特別会計】

【単位：千円】

下水道課	管渠等維持管理費 (管路移設工事)	15,000					15,000
下水道課	(補助事業) 鶴岡処理区公共下水道事業	645,000	314,000		297,900	33,100	0
下水道課	(単独事業) 鶴岡処理区公共下水道事業	275,994			262,100	11,394	2,500
下水道課	(補助事業) 鶴岡浄化センター等建設事業	75,000	37,500		33,700	3,800	0
下水道課	(補助事業) 湯野浜処理区公共下水道事業	81,000	40,500		36,400	4,100	0
下水道課	(単独事業) 湯野浜処理区公共下水道事業	24,000			22,800	1,200	0
下水道課	(単独事業) 温海処理区公共下水道事業	30,000			28,500	1,500	0
下水道課	(補助事業) 温海浄化センター建設事業	33,000	18,000		13,500	1,500	0
下水道課	(単独事業) 小堅地区特定環境保全公共下水道事業	12,000					12,000
下水道課	流域下水道事業	16,594			14,900		1,694
合 計		1,207,588	410,000	0	709,800	56,594	31,194

【集落排水事業特別会計】

【単位：千円】

下水道課	(補助事業) 農業集落排水処理施設統合事業	94,400		47,000	42,600		4,800
下水道課	(単独事業) 農業集落排水処理施設統合事業	10,300			5,900		4,400
下水道課	(補助事業) 上郷地区農業集落排水施設機能強化事業	100,000		50,000	45,000		5,000
下水道課	(単独事業) 上郷地区農業集落排水施設機能強化事業	4,300			4,000		300
合 計		209,000	0	97,000	97,500	0	14,500

【浄化槽事業特別会計】

【単位：千円】

下水道課	朝日浄化槽事業	2,619	756		1,300	340	223
下水道課	温海浄化槽事業	10,056	3,026		5,400	650	980
合 計		12,675	3,782	0	6,700	990	1,203

平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【病院事業会計】

【単位：千円】

荘内病院	荘内病院 (施設整備費)	5,432		5,432			0
荘内病院	荘内病院 (機器整備費)	427,441		200,000	226,700		741
荘内病院	湯田川病院 (機器整備費)	3,400			3,400		0
合 計		436,273	0	205,432	230,100	0	741

【水道事業会計】

【単位：千円】

水道部	鶴岡地域 (施設改良費)	105,492				12,788	92,704
水道部	鶴岡地域 (施設整備費)	18,900	4,640		14,000		260
水道部	藤島地域 (施設改良費)	900				900	0
水道部	羽黒地域 (施設改良費)	1,800				1,800	0
水道部	櫛引地域 (施設改良費)	1,800				1,800	0
水道部	櫛引地域 (施設整備費)	79,275	25,201		53,000		1,074
水道部	朝日地域 (施設改良費)	48,270				2,700	45,570
水道部	朝日地域 (施設整備費)	55,650	18,427		37,000		223
水道部	温海地域 (施設改良費)	26,410				1,800	24,610
水道部	温海地域 (施設整備費)	258,300	79,262		175,000		4,038
合 計		596,797	127,530	0	279,000	21,788	168,479

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
【1款 議会費】	457,689	515,110	△ 57,421	
議員活動に要する経費	374,963	430,536	△ 55,573	・議員報酬 182,640 ・期末手当 60,728 ・共済費 106,196 ・旅費 13,159 ・政務調査費 12,240
議会運営費	17,250	16,213	1,037	・交際費 1,130 ・議会だより発行等印刷製本費 5,823 ・会議録検索システム業務委託料 1,681 ・会議録作成委託 1,985
【2款 総務費】	7,065,344	7,608,907	△ 543,563	
市長交際費等経費	10,423	10,837	△ 414	・交際費 3,710 ・県市長会会費等 3,753
庁舎管理業務	309,812	215,954	93,858	・清掃、機械保守、警備等委託料 93,213 ・光熱水費 64,204 ・通信運搬費 19,528 ・燃料費 11,424 ・非常用発電機更新工事費 88,900
文書収発業務	54,949	53,618	1,331	文書発送等に係る経費
鶴岡市制施行記念式典事業	1,987	2,020	△ 33	市制施行記念式典開催経費
契約一般事務	17,243	18,861	△ 1,618	・一般庁用消耗品、備品 14,566
羽黒庁舎改築基本計画調査検討事業	1,000		皆増	羽黒庁舎改築基本計画調査検討委託料
行財政改革推進事業	1,919	2,165	△ 246	・行財政改革推進委員会委員報酬 477
庁内文書管理事業	7,489	9,516	△ 2,027	・例規集データベースシステム提供等業務委託料 2,637 ・図書、例規集等追録経費 4,036
広報広聴事業	50,934	51,545	△ 611	広報発行等に係る経費
各種基金積立金	12,530	15,086	△ 2,556	・財政調整基金積立金 10,797
市有財産管理事業	71,033	40,625	30,408	・市有建物火災保険等保険料 14,651 ・市有財産管理、警備等委託料 5,843 ・市有地測量委託料 960 ・土地借上料 3,512
市有自動車管理事業	68,998	68,561	437	燃料費、修繕料、保険料、高速道路使用料、自動車重量税、 庁用車運転業務委託料等
企画一般管理運営事業	14,823	14,707	116	・庄内開発協議会負担金 6,549 ・庄内広域行政組合分賦金 6,224
鶴岡市総合計画進行管理事業	2,655	3,079	△ 424	総合計画の進行管理、鶴岡まちづくり塾の運営等経費
特定政策課題調査研究事業	1,506	1,235	271	中長期的な観点等から取り組むべき政策課題調査研究経費
鶴岡パートナーズ推進事業	3,000	3,000		市民の主体性を尊重して、市民と行政が互いに役割分担をし、 協力して進めるまちづくりの実施経費
男女共同参画推進事業	371	501	△ 130	男女共同参画の推進及び啓発イベントの実施経費
定住自立圏構想推進事業	1,211	600	611	定住自立圏形成協定の締結及び共生ビジョンの策定検討経費
地域エネルギービジョン策定推進事業	1,604	754	850	地域エネルギービジョンの策定検討及び再生可能エネルギー 導入に係る調査研究経費
先端生命科学研究所支援事業	351,310	350,868	442	・先端生命科学研究所研究教育補助金 350,000
新産業創出地域基盤事業	10,020	5,842	4,178	・鶴岡バイオクラスター産業化推進事業委託料 4,374 ・全国高校生バイオサミット開催事業負担金 1,500 ・鶴岡バイオ戦略懇談会負担金 700 ・鶴岡バイオクラスターシンポジウム開催補助金 500
先端研究産業支援センター管理運営事業	113,837	115,682	△ 1,845	・燃料費、光熱水費 78,093 ・施設管理等委託料 32,960

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
農工商親連携推進事業	591	2,328	△ 1,737	農工商親連携推進事業補助金
鶴岡シルクタウン・プロジェクト推進事業	920	1,194	△ 274	・シルクガールズプロジェクト補助金 200
高等教育機関連携促進事業	3,568	3,951	△ 383	・山形大学農学部地域産学官連携協議会負担金 2,500 ・公益大東アジア交流促進事業補助金 1,000
致道ライブラリー運営事業	9,649	10,224	△ 575	・ビルメンテナンス等業務委託料 1,220 ・図書購入費 3,000 ・致道ライブラリー共益費 4,301
食文化創造都市推進事業	7,906	6,561	1,345	鶴岡食文化創造都市推進協議会補助金
高速交通・鉄道在来線振興事業	11,900	13,216	△ 1,316	・羽前大山駅、藤島駅乗車券発売等委託料 5,223 ・庄内空港利用振興協議会負担金 4,645
交通輸送対策事業	157,068	153,082	3,986	・路線バス運行委託料 1,838 ・バス路線維持費等補助金 149,693 ・藤島東栄地区デマンド交通事業補助金 3,686 ・ボランティア輸送活動支援モデル事業補助金 651
森林文化都市構想推進事業	4,678	5,328	△ 650	・講師等報償費 240 ・グリーンツーリズム推進事業費補助金 3,294
庄内自然博物館構想推進事業	15,075		皆増	・庄内自然博物館学芸員報酬 3,300 ・自然学習交流館指定管理委託料 7,745 ・学習活動プログラム等報償費 1,128
婚活支援事業	2,000	1,200	800	・婚活イベント講師等報償費 340 ・婚活支援事業補助金 300
地域審議会運営事業	4,822	5,623	△ 801	地域振興策についての意見聴取、地域の課題解決に向けた協議に係る経費
地域活性化事業	14,448	19,360	△ 4,912	各地域の特色を活かし活性化を図るための事業実施経費
地域間連携事業	5,670		皆増	地域間の連携を促進し地域の活性化を図るための事業実施経費
過疎対策推進事業	8,978	6,370	2,608	・集落支援員配置 4,833 ・集落ビジョン実践事業補助金 3,000
地域づくり人材づくり事業	5,359	5,533	△ 174	・地域づくり人材づくり支援事業補助金 5,000
人事管理費	391,794	392,929	△ 1,135	・職員表彰、被服貸与、衛生管理、職員厚生・旅費・研修、職員研修会館管理経費等 81,005 ・臨時職員等任用経費 310,789
電算処理等による事務改善事業	255,686	274,304	△ 18,618	・システム運用委託料 22,058 ・ネットワーク等保守委託料 11,152 ・電算機器等賃借料 200,406
ケーブルテレビ運営費	46,074	47,479	△ 1,405	・燃料費、光熱水費 4,430 ・ケーブルテレビ管理運営業務委託料 34,844 ・施設、電柱等借上料 3,654
高度情報通信基盤施設管理事業	59,545	59,780	△ 235	・インターネット接続料 36,083 ・施設、電柱等借上料 10,645 ・通信機器保守委託料 5,088
高度情報通信基盤施設整備事業	12,706	5,300	7,406	・通信機器設備工事費 10,807
地域情報通信基盤施設管理事業	39,745	31,946	7,799	・通信機器設備保守委託料 7,208 ・電柱移設手数料 11,371 ・施設、電柱等借上料 20,957
交通安全推進事業	32,789	33,334	△ 545	・交通指導員報酬 12,778 ・交通安全指導専門員賃金 10,697
防犯運動推進事業	42,956	38,601	4,355	・防犯灯料補助金 34,544
自治組織等運営活動対策事業	92,263	92,631	△ 368	・町内会長、区長、駐在員報酬 37,428 ・住民自治組織運営等補助金 53,921
自治組織連携推進事業	576	657	△ 81	町内会長等研修会、住民自治組織代表者会議等の開催に係る経費

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
コミュニティ推進事業	207,877	194,905	12,972	・コミュニティセンター施設維持管理費等 16,474 ・行政連絡業務委託料 45,534 ・コミュニティセンター等管理運営業務委託料 90,028
地域コミュニティ再生事業	1,305	1,150	155	鶴岡市地域コミュニティ基本方針（仮称）の策定、 広域コミュニティのあり方の検討に係る経費
コミュニティセンター建設事業	156,174	16,000	140,174	由良コミュニティセンター建設工事費等
生涯学習振興事業	91,619	92,559	△ 940	・生涯学習推進員報酬 2,496 ・生涯学習推進員活動等報償費 5,217 ・鶴岡地域生涯学習事業費補助金 68,257 ・公民館類似施設事業振興補助金 12,102
公民館類似施設整備事業	4,366	4,238	128	・公民館類似施設整備等補助金 4,000
東京事務所管理運営事業	4,343	4,448	△ 105	・旅費 1,020 ・燃料費、光熱水費 747 ・警備委託料 265 ・家屋・土地借上料 896
東京事務所各種活動事業	3,670	4,053	△ 383	人材ネットワーク網の拡大と観光・物産のPR、 友好都市交流推進事業に係る経費
草の根の国際交流基盤づくり 事業	54,162	54,769	△ 607	・出羽庄内国際村燃料費、光熱水費 8,491 ・出羽庄内国際村施設維持管理等業務委託料 22,366 ・出羽庄内国際交流財団管理運営等補助金 17,957 ・国際民族資料賃借料 2,232 ・外国人留学生奨学金支給事業補助金 480
国際姉妹・友好都市交流事業	6,881	4,484	2,397	・ニューブランズウィック市訪問団受入事業 986 ・ラフォア市訪問団派遣及び受入事業 5,895
国内都市提携事業	6,741	9,237	△ 2,496	・江戸川区民まつり参加事業 2,293 ・国内姉妹都市等交流活動促進事業 1,626 ・ふるさと会支援事業 2,822
過年度市税等還付金	114,000	100,000	14,000	
賦課事務	53,315	50,191	3,124	・市県民税賦課事務 18,381 ・固定資産税賦課事務 23,387 ・諸税賦課事務 1,709 ・一般賦課事務 9,838
収納業務	18,085	17,738	347	・徴収管理業務 14,629 ・納税意識啓発事業 293 ・差押財産公売事務 3,163
戸籍住民基本台帳事務	17,905	19,372	△ 1,467	・各種証明・印鑑登録等に係る印刷製本費 1,645 ・設備器機保守点検等委託料 320 ・戸籍総合システム等賃借料 12,825
住民基本台帳ネットワーク システム事業	24,452	12,954	11,498	・システム保守等委託料 2,646 ・機器賃借料 20,806
山形県知事選挙費	55,639		皆増	平成25年2月13日任期満了に伴う山形県知事選挙の管理 執行経費
【3款 民生費】	17,944,179	17,791,483	152,696	
市社会福祉協議会運営費等補 助事業	85,414	85,796	△ 382	・社会福祉協議会運営費補助金 80,423 ・高齢者等ミニデイサービス事業補助金 2,516
民生児童委員設置活動事業	31,152	28,891	2,261	・民生児童委員活動謝金等 25,832 ・民生児童委員協議会運営事業補助金 3,300
藤島ふれあいセンター管理事業	11,498	5,310	6,188	・藤島ふれあいセンター管理委託料 5,238 ・施設内改装等工事補助金 6,000
特別障害者手当等運営事業	174,198	133,388	40,810	・特別障害者手当 157,092 ・障害児福祉手当 15,477 ・福祉手当 1,204
福祉環境整備事業	3,600		皆増	障害者環境整備工事費
中国残留邦人等支援事業	16,771	16,096	675	・中国残留邦人生活支援給付金 16,151

平成24年度 主な事業の概要

[一般会計]

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
国民健康保険事業	592,279	634,927	△ 42,648	・事業勘定 572,434 ・診療施設勘定 19,845
後期高齢者医療保険事業	1,758,929	1,698,470	60,459	・療養給付費負担金 1,310,396 ・後期高齢者医療保険特別会計繰出金 448,533
重度心身障害(児)者社会参加促進事業	33,881	33,046	835	・福祉タクシー券助成 24,469 ・福祉給油券助成 9,169
シルバー人材センター運営助成事業	8,750	14,750	△ 6,000	・シルバー人材センター運営費補助金 8,700 ・シルバー人材センター協会賛助会費 50
高齢者長寿祝賀事業	43,792	45,426	△ 1,634	・敬老事業等補助金 32,813 ・寿賀祝品贈呈費 10,359
老人福祉センター運営費助成事業	14,825	20,948	△ 6,123	・老人福祉センター管理運営費補助金 14,825
高齢者福祉施設整備に対する償還補助金	155,635	162,855	△ 7,220	整備資金償還に対する補助
高齢者施設運営事業	63,850	60,500	3,350	・高齢者福祉センターおおよま管理委託料 34,888 ・友江荘管理委託料 11,525 ・高齢者生活福祉センター運営業務委託料 12,620
老人福祉施設入所等措置事業	272,597	272,711	△ 114	・老人福祉施設入所措置費 272,150
介護保険事業	1,905,968	1,749,997	155,971	介護保険特別会計繰出金
高齢者生活支援事業	8,193	8,297	△ 104	・老人はり、きゅう、マッサージ等施術費助成金 3,813 ・らくらく移送サービス利用助成金 2,346 ・高齢者等雪下ろし費用扶助費 1,320
自立支援給付事業	1,953,325	1,795,867	157,458	・自立支援介護給付費負担金 1,121,840 ・自立支援訓練等給付費負担金 827,149 ・旧法施設支援給付費負担金 4,250
自立支援医療(更生)給付事業	75,277	63,729	11,548	・更生医療給付費 75,236
補装具給付事業	21,298	21,244	54	・補装具給付費 21,273
障害者生活支援事業	26,521	26,986	△ 465	・障害者生活支援事業委託料 26,349 ・あんしん見守りコール委託料 159
心身障害者地域福祉対策促進事業(特別対策)	4,982	137,735	△ 132,753	障害者自立支援法の定着と事業運営安定化を図るための事業所に対する補助金
地域生活支援事業	53,187	53,966	△ 779	・日常生活用具給付等事業費 21,000 ・日中一時支援事業費 9,103 ・訪問入浴サービス事業費 7,968 ・地域活動支援センター委託料 5,973 ・移動支援事業費 3,250 ・手話通訳者設置養成事業委託料 2,442 ・社会参加促進事業費 1,000
放課後児童対策事業	135,179	127,504	7,675	・学童保育所への委託料 93,871 ・学童保育所運営費(直営) 25,972 ・留守家庭児童保育事業費補助金 14,366
障害児支援事業	108,773	99,604	9,169	・障害児通所給付費負担金 108,216 ・障害児通所支援・保育園利用保護者負担軽減助成費 557
保育委託事業	2,507,887	2,332,010	175,877	民営保育所等運営委託料
民間保育所への各種補助事業	178,511	170,245	8,266	・病児、病後児保育事業費補助金 34,480 ・延長保育促進事業費補助金 68,264 ・発達支援保育事業費補助金 23,814 ・民間立保育所運営費補助金 18,456 ・通園費補助金 13,034
市立保育園管理運営事業	406,399	396,739	9,660	・臨時保育士等賃金 288,425 ・消耗品費 9,784 ・燃料費 10,533 ・光熱水費 19,519 ・給食賄材料費 57,929
通園バス運営費	14,534	14,531	3	・通園バス運行業務委託料 14,462

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
認可外保育施設運営費補助事業	16,867	11,197	5,670	認可外保育施設運営費補助金
児童館管理運営事業	59,240	81,852	△ 22,612	・中央児童館 26,847 ・鶴岡西部児童館 12,879 ・大山児童館 9,313 ・藤島児童館 10,201
子育て広場管理運営事業	10,698	10,794	△ 96	子育て広場管理運営経費
民間保育所改修費補助金	126,300	107,103	19,197	民間保育所の改修費等補助金
子ども家庭支援センター管理運営事業	66,561	62,500	4,061	・子育て支援センター事業 46,863 ・ファミリーサポートセンター事業 1,646 ・発達障害児支援事業 3,366 ・要保護児童対策事業 661 ・臨時職員賃金等 14,025
朝日保育園改築事業	354,206	12,870	341,336	朝日保育園建設工事、設計監理業務委託料、備品購入費等
鶴岡南部児童館（仮称）建築事業	190,731	7,430	183,301	鶴岡南部児童館（仮称）建設工事、設計監理業務委託料等
子どものための手当支給費	2,177,840	2,599,164	△ 421,324	子どものための手当
児童扶養手当支給事業	532,580	531,370	1,210	児童扶養手当
各種扶助費	1,904,884	1,767,200	137,684	生活保護費
【4款 衛生費】	4,740,868	4,741,263	△ 395	
鶴岡市総合保健福祉センター管理運営事業	32,066	35,059	△ 2,993	・施設管理委託料 15,957 ・光熱水費 15,428
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業	82,428	82,686	△ 258	・妊婦健康診査委託料 79,540
乳幼児健康診査・健康教育事業	13,192	13,412	△ 220	4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査、2歳児歯科健診、育児相談、元氣キッズ教室など
特定不妊治療費助成事業	4,505		皆増	・特定不妊治療費助成金 4,500
予防接種事業	263,988	281,425	△ 17,437	・ワクチン等消耗品費 4,839 ・予防接種委託料 200,976 ・高齢者インフルエンザ予防接種委託料 43,726 ・高齢者肺炎球菌予防接種委託料 9,680
健康診査事業	246,288	233,075	13,213	・健康診査委託料 241,202
後期高齢者医療保険健康診査事業	112,224	116,033	△ 3,809	・特定健診委託料 105,997
がん検診受診率向上対策事業	4,386	2,454	1,932	・40歳総合健診委託料 2,283 ・日曜日がん検診委託料 1,507
浄化槽事業特別会計繰出金	36,347	36,949	△ 602	浄化槽事業
重度心身障害（児）者医療給付事業	302,998	304,652	△ 1,654	重度心身障害（児）者医療給付
子育て支援医療給付事業	229,803	223,006	6,797	乳幼児、小中学生医療給付
ひとり親家庭等医療給付事業	73,113	66,241	6,872	母子・父子家庭等医療給付
斎場管理運営事業	48,559	47,752	807	鶴岡・藤島斎場管理運営経費 48,559
公衆便所維持管理事業	14,881	15,678	△ 797	・公衆便所清掃等委託料 13,143 ・光熱水費 1,128
一般廃棄物処理施設管理事業	7,876	8,120	△ 244	・クリーンセンター施設維持管理委託料 3,263 ・光熱水費 1,453
塵芥収集事業	252,367	253,258	△ 891	・一般廃棄物収集業務委託料 252,109
ごみ減量・リサイクル推進事業	43,597	45,680	△ 2,083	・廃棄物減量等推進員報酬 4,704 ・集団資源回収運動報奨金等 33,664 ・生ごみ処理機器購入補助金 600

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円	千円	
リサイクルプラザ管理事業	2,977	2,780	197	・リサイクルプラザ管理運営委託料 2,473
燃やすごみ焼却処理事業	299,456	290,613	8,843	・ごみ処理施設光熱水費 64,683 ・ごみ処理施設修繕料 75,000 ・ごみ袋製作委託料 45,450 ・ごみ処理施設設備維持管理委託料 21,336 ・ごみ焼却施設運転管理業務委託料 42,938
燃やさないごみ資源化処理事業	163,905	162,945	960	・ごみ中間処理施設光熱水費 8,408 ・リサイクル施設運営業務委託料 135,839 ・再商品、再資源化委託料 6,546
一般廃棄物最終処分事業	15,700	15,325	375	・ごみ最終処分場消耗品、光熱水費 7,031 ・施設維持管理委託料 4,554
し尿処理事業	69,198	70,124	△ 926	・し尿処理施設光熱水費 23,091 ・し尿処理施設運転管理業務委託料 27,594
水道事業会計負担金、補助金及び出資金	207,335	225,509	△ 18,174	・水道事業会計負担金 22,751 ・上水道事業 企業債償還、高料金対策補助金 120,531 ・簡易水道事業 企業債償還、高料金対策補助金 8,245 ・簡易水道事業運営費等補助金 13,394 ・水道事業会計出資金 42,414
病院事業会計負担金、補助金及び出資金	1,445,292	1,404,128	41,164	・荘内病院分 1,388,114 ・湯田川温泉リハビリテーション病院分 57,178
【 5 款 労 働 費 】	68,988	82,128	△ 13,140	
労働福祉対策事業	67,788	80,928	△ 13,140	・勤労者会館指定管理委託料 9,398 ・就業支援業務委託料 2,530 ・鶴岡地区雇用対策協議会負担金 872 ・勤労者生活安定資金原資預託金 50,000
中小企業共済会運営事業	1,200	1,200		鶴岡市中小企業共済会運営費補助金
【 6 款 農 林 水 産 業 費 】	3,148,688	3,040,038	108,650	
農業委員会管理運営事業	34,680	34,582	98	農業委員報酬、一般管理経費等
担い手育成支援事業	10,931	41,417	△ 30,486	・農業経営基盤強化資金利子助成金 9,292 ・鶴岡市農業振興協議会負担金 1,500
庄内広域行政組合分賦金	65,732	65,353	379	・青果市場分賦金 17,974 ・庄内食肉流通センター分賦金 47,758
地域営農推進事業	954	1,998	△ 1,044	・地域農業調査研究事業 382 ・戦略的課題モデル調査研究事業 572
食育・地産地消推進事業	4,545	6,902	△ 2,357	・鶴岡食と緑と工の祭典(仮称)事業補助金 870 ・米飯学校給食推進対策事業費負担金 1,970 ・学校給食「旬の食材」利用推進事業費補助金 500
平成22年度異常気象による農産物被害対策支援事業	63,577	100,000	△ 36,423	農業経営安定資金貸付金
地域営農システム構築事業	1,613		皆増	集落ビジョン推進業務及び地域農業マスタープラン推進業務に係る経費
土づくり推進事業	16,455	19,472	△ 3,017	藤島エコ有機センター及び羽黒高品質堆肥製造施設管理運営費等
農業者戸別所得補償制度推進事業	48,846	38,616	10,230	・臨時職員賃金 13,939 ・報償費 8,000 ・電算・情報システム賃借料 5,800 ・戸別所得補償制度推進事業費補助金 13,093
地域農業振興対策事業	1,915	1,030	885	・地域農業振興対策事業補助金 1,415 ・だだちゃ豆ブランド強化対策事業補助金 500
環境保全型農業直接支援事業	88,799	30,746	58,053	・環境保全型農業直接支払交付金 87,400

平成24年度 主な事業の概要

[一般会計]

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円	千円	
特産物生産推進支援事業	130,248	70,691	59,557	<ul style="list-style-type: none"> ・活力ある園芸産地創出支援事業費補助金 120,273 ・野菜等銘産地育成価格安定対策事業費負担金 1,528 ・園芸作物産地形成支援事業費補助金 5,000 ・園芸作物産地化推進支援事業費補助金 2,570 ・中山間地域畑作振興事業費補助金 284 ・在来作物生産振興事業費補助金 500
農業6次産業化推進事業	37,461	13,999	23,462	<ul style="list-style-type: none"> ・農業6次産業化推進調査事業 430 ・先導的農業組織等育成事業 1,200 ・農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業 35,580
中山間地域等直接支払交付金事業	261,486	264,028	△ 2,542	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域直接支払交付金 259,860
鳥獣被害対策事業	6,643	6,585	58	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲委託料 2,793 ・農作物被害防止対策事業費補助金 2,040 ・鶴岡市鳥獣被害防止対策協議会補助金 1,085
生産物直売施設整備事業	56,000	2,100	53,900	産直めぐり、あつみしゅりん施設整備工事費等
放牧場運営対策事業	22,779	27,567	△ 4,788	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内広域育成牧場運営協議会分担金 5,658 ・大綱放牧場支援事業補助金 2,900 ・月山畜産振興公社出資金・会費・負担金 10,299 ・月山高原ハーモニーパーク施設管理運営委託料 3,000
農業関連施設等維持管理事業	38,768	37,560	1,208	<ul style="list-style-type: none"> ・農道管理業務委託料 32,664
県営ため池等整備事業	26,700	15,450	11,250	<ul style="list-style-type: none"> ・上野新田3期地区負担金 14,500 ・越中堰3期地区負担金 12,200
水田畑地化基盤強化対策事業	6,150	300	5,850	<ul style="list-style-type: none"> ・団体営元気な地域づくり交付金事業負担金 5,550
県営基幹水利ストックマネジメント事業	24,003	486	23,517	<ul style="list-style-type: none"> ・東郷堰地区負担金 50 ・京田・栄地区負担金 12,353 ・八栄島地区負担金 11,600
県営経営体育成基盤整備事業	96,153	30,801	65,352	<ul style="list-style-type: none"> ・鷲畑地区事業負担金 2,500 ・西郷北部地区事業負担金 93,653
農村災害対策整備事業	6,495	10,000	△ 3,505	<ul style="list-style-type: none"> ・測量設計・調査等業務委託料 3,000 ・排水路仮設工事費 3,150
農地・水・保管理支払活動支援事業	191,549	137,584	53,965	<ul style="list-style-type: none"> ・農地・水・環境保全向上対策地域協議会負担金 187,895
地籍調査費	20,247	20,833	△ 586	<ul style="list-style-type: none"> ・調査業務等委託料 13,113 ・調査作業等協力謝金 1,848
集落排水事業特別会計繰出金	604,480	636,399	△ 31,919	農業集落排水事業
林道維持管理事業	10,745	9,827	918	既設林道敷砂利経費、維持修繕料、補修工事費等
林業振興対策事業	3,500	12,448	△ 8,948	<ul style="list-style-type: none"> ・特用林産振興事業補助金 1,300 ・再造林推進事業補助金 700 ・スギ間伐材利用拡大支援事業補助金 1,000
間伐実施推進事業	9,321	9,370	△ 49	間伐実施推進事業補助金
森林整備支援事業	30,967	40,065	△ 9,098	<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備地域活動支援交付金 26,360
市有林整備事業	11,046	13,169	△ 2,123	<ul style="list-style-type: none"> ・市有林整備事業等委託料 10,035
林業基盤整備事業	118,655	204,128	△ 85,473	<ul style="list-style-type: none"> ・林道三瀬矢引線開設事業 75,500 ・林道本郷松沢線開設事業 5,900 ・林道八方峰線開設事業 11,000 ・作業道整備事業 26,265
担い手育成事業	3,225	1,337	1,888	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業後継者育成研修事業補助金 732 ・独立経営支援事業補助金 2,000
産地水産業強化支援事業	1,000		皆増	産地水産業強化支援事業補助金
漁港修築事業負担金	13,300	5,670	7,630	水産基盤整備機能保全整備事業費負担金
漁港施設整備改良事業	33,150		皆増	鈴漁港、大岩川漁港防波堤新設改良工事費等

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
遊漁対策振興事業	16,095	12,438	3,657	・遊漁センター関連委託料 8,405 ・釣り桟橋撤去工事費 6,600
集落排水事業特別会計繰出金	35,010	36,084	△ 1,074	漁業集落排水事業
【7款 商工費】	4,309,055	2,601,925	1,707,130	
金融対策事業	1,803,512	1,144,948	658,564	・県信用保証協会保証料補給金 144,400 ・産業立地促進資金貸付金 221,900 ・長期安定資金Ⅱ貸付金 1,382,400 ・活性化推進支援資金貸付金 8,100 ・商工組合中央金庫貸付金 40,000
商業一般振興事業	34,319	35,368	△ 1,049	・出羽商工会補助金 25,639 ・中小企業相談所補助金 6,000
商店街振興対策事業	8,950	13,300	△ 4,350	・鶴岡TMO事業補助金 8,200 ・商店街活性化シンポジウム開催事業補助金 500
工業団地管理運営事業	59,818	61,268	△ 1,450	・中央工業団地内財産整備基金積立金 58,531
企業立地促進事業	144,824	98,093	46,731	・事業場設置助成金 129,012 ・用地取得助成金 11,371 ・企業誘致調査業務等委託料 1,350 ・企業誘致活動旅費等 3,091
地域内企業の高度化・企業活性化支援事業	19,080	19,865	△ 785	・経営サポート事業補助金 4,000 ・需要開拓事業補助金 400 ・地域資源活用研究開発事業補助金 4,740 ・鶴岡高専技術振興会補助金 4,800 ・中小企業ものづくり振興事業補助金 4,000 ・鶴岡食と縁と工の祭典(仮称)事業補助金 1,000
産業人材育成支援事業	9,913	46,936	△ 37,023	・産業人材育成支援事業費補助金 7,514
鶴岡市コミュニティプラザ セントル管理運営事業	13,963	14,253	△ 290	・管理業務委託料 8,641 ・光熱水費 4,379 ・鶴岡銀座アーケード負担金 611
庄内産業振興センター管理運営 事業	79,097	58,046	21,051	・管理運営委託料 19,180 ・マリカ市民ホール照明設備改修工事 19,600 ・管理負担金 34,086 ・事業運営負担金 2,973
高校新卒者職業経験支援事業	3,599	3,300	299	・高校新卒者職業経験支援事業補助金 3,300
緊急雇用創出事業	300,025	385,273	△ 85,248	緊急雇用創出事業
物産宣伝開発事業	5,674	5,803	△ 129	・物産展共同開催事業等補助金 3,532
観光一般事業	116,175	117,719	△ 1,544	・観光大使 1,472 ・観光パンフレット、チラシ作成経費 5,538 ・鶴岡市観光案内所運営業務委託料 1,934 ・鶴岡市観光連盟負担金、会費 8,945 ・地域観光協会補助金、負担金 13,312 ・観光キャンペーン事業補助金 5,300 ・体験型観光推進事業補助金 1,411 ・温泉街イメージアップ事業補助金 651 ・やまがた観光キャンペーン推進協議会負担金 2,269 ・庄内観光コンベンション協会負担金 6,838 ・出羽三山地区観光開発促進期成同盟会負担金 2,547 ・日本海きらきら羽越観光圏推進協議会負担金 3,751 ・羽黒山有料道路災害復旧対策事業補助金 8,379 ・東日本大震災被災児童支援事業補助金 2,000
海水浴場事故防止・環境整備 事業	10,520	10,895	△ 375	・事故防止対策事業補助金 7,704 ・滅菌施設管理、汚泥処分委託料 1,518
観光地美化整備事業	29,760	29,943	△ 183	・ピーチクリーナー等海岸清掃業務委託料 8,817 ・観光地公衆便所施設維持管理委託料 3,364 ・観光施設等管理業務等委託料 12,204 ・自然公園保全整備促進協議会交付金 1,048
「雪の降るまちを」鶴岡冬まつり 開催事業	8,611	8,720	△ 109	鶴岡冬まつり実行委員会補助金
日沿道開通対策観光振興事業	3,000		皆増	日沿道開通対策観光振興事業補助金

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
まつり振興事業	22,967	22,517	450	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴岡まつり振興会議事業補助金 6,800 ・大山犬まつり振興事業補助金 630 ・赤川花火大会補助金 10,000 ・鶴岡隣祭り事業補助金 500 ・ふじの花まつり事業補助金 1,450 ・ふじしま夏まつり事業補助金 1,635 ・はぐろ祭り事業補助金 762
観光施設費	164,513	157,148	7,365	各種観光施設の管理運営等に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・いでは文化記念館管理運営事業 10,636 ・創造の森管理運営事業 3,708 ・櫛引PA地域拠点施設管理運営事業 2,185 ・横綱柏戸記念館管理運営事業 493 ・月山あさひ博物館管理運営事業 28,152 ・あさひ家族キャンプ村管理運営事業 6,673 ・温海温泉活性化施設管理運営事業 3,102 ・長沼温泉ぼっぼの湯管理運営事業 4,548 ・やまぶし温泉ゆぼか管理運営事業 8,633 ・くしびき温泉ゆーTown管理運営事業 19,407 ・かたくり温泉ぼんぼ管理運営事業 41,983 ・羽黒山スキー場管理運営事業 10,463 ・櫛引たらのきだいスキー場管理運営事業 24,530
加茂水族館改築事業	1,171,106	35,718	1,135,388	実施設計委託料、改築工事費、外構工事費 住民参加型市場公募債発行関連経費等
【8款 土木費】	5,646,537	5,247,743	398,794	
道路台帳整備事業	19,431	17,006	2,425	道路台帳整備業務委託料
道路維持事業	204,851	204,818	33	<ul style="list-style-type: none"> ・市道草刈等報償費 3,995 ・道路照明灯等光熱水費 24,066 ・道路維持作業委託料 118,799 ・歩道、防護柵補修等道路維持工事費 8,611 ・道路維持補修用原材料費 5,527 ・交通安全施設整備工事費 27,600 ・道路パトロール車購入費 8,000
道路新設改良事業	267,963	183,186	84,777	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良 50,000 ・道路側溝整備 100,000 ・舗装新設 5,000 ・表層改良 40,000 ・冠水対策他 70,000 ・事務費 2,963
県事業負担金	73,405	79,200	△ 5,795	地方特定道路整備事業等 県事業負担金
共同下水溝整備事業補助金	1,200	1,300	△ 100	2世帯以上で行う下水溝及び甲蓋設置事業に対する補助
道路舗装新設事業補助金	1,800	1,800		市道以外の道路の舗装新設事業に対する補助
橋梁維持事業	4,567	6,460	△ 1,893	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁維持補修作業委託料 735 ・橋梁維持修繕工事費 3,832
橋梁新設改良事業	112,496	205,950	△ 93,454	<ul style="list-style-type: none"> ・本郷落合線（本郷橋） 83,000 ・橋梁長寿命化修繕計画策定業務 20,000 ・上田沢中央線（上田沢橋） 7,900
除雪対策事業	578,935	507,310	71,625	除雪作業委託料等
除雪機械整備事業	62,076	28,733	33,343	除雪機械購入費
道路公共事業	796,474	677,646	118,828	<ul style="list-style-type: none"> ・合併特例債事業 74,650 道形文下蝦眉橋線 他3路線 ・社会資本整備総合交付金事業 578,400 工業団地錦町大泉橋線 他17路線 ・過疎地域自立促進関連事業 117,300 大網越中山線 他7路線 ・辺地対策事業 20,000 山の外小文地橋線
河川維持事業	14,860	15,218	△ 358	・藻刈、草刈、護岸補修等委託料 11,005
ダム対策費	4,831	4,855	△ 24	・月山ダム公園等施設設備維持管理委託料 3,181
河川改良事業	70,200	43,000	27,200	準用河川湯尻川河川改良事業

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
港湾改修等県事業負担金	18,955	13,300	5,655	港湾改修事業 県事業負担金
都市計画管理事務	4,106	4,918	△ 812	各種審議会委員等に係る報酬、報償費及び旅費 1,030
市街地再開発事業	49,103	50,697	△ 1,594	・鶴岡市駅前再開発ビル駐車場指定管理委託料 21,777 ・マリカ東館自習施設管理業務委託料 682 ・マリカ西館共益費負担金 7,252 ・マリカ東館管理経費負担金 19,257
山形県施行街路事業負担金	17,650	17,650		羽黒橋加茂線、藤島駅笹花線 県事業負担金
藤島城址前等整備・歴史公園整備事業	10,085	8,035	2,050	実施設計委託料等
鶴岡市歴史的風致維持向上計画策定事業	1,531	2,310	△ 779	推進協議会委員等に係る報償費及び旅費 794
都市公園管理費	129,034	83,272	45,762	・公園管理等委託料 57,916 ・赤川市民ゴルフ場指定管理業務委託料 23,139 ・照明灯、水飲等光熱水費 11,823 ・公園敷地等借上料 2,811 ・施設購入費 13,284 ・機械器具購入費 11,690
農村公園管理費	7,893	7,792	101	・公園管理等委託料 5,632
宅地開発指導事業	9,828	11,798	△ 1,970	・緑地等整備基金積立金 8,099 ・緑地除草作業等委託料 1,660
自転車駐車場管理運営事業	6,804	6,908	△ 104	・駅前自転車駐車場指定管理業務委託料 6,334
街区公園整備事業	11,000		皆増	湯田川公園整備工事費
鶴岡公園整備事業	22,000		皆増	鶴岡公園駐車場等実施設計業務委託料、整備工事費等
大針農村公園整備事業	2,500		皆増	大針農村公園整備工事費
公共下水道事業特別会計繰出金	1,772,801	1,928,515	△ 155,714	公共下水道事業
市営住宅維持管理費	45,918	23,177	22,741	・家賃等納付促進相談員賃金 1,540 ・市営住宅等修繕費 11,000 ・市営住宅維持管理等委託料 7,168 ・市営住宅改修工事費 22,000
克雪タウン計画促進事業	1,000	1,000		克雪住宅整備支援事業補助金
木造住宅耐震化促進事業	8,617	3,696	4,921	・木造住宅耐震診断業務委託料 3,600 ・がけ地近接等危険住宅移転事業補助金 4,840
地域住宅活性化事業	73,971	63,607	10,364	・地域住宅活性化事業補助金 3,700 ・地域住宅リフォーム支援事業補助金 70,000
住環境整備モデル事業	700	700		住環境整備モデル調査活動補助金
市営住宅新営改良事業	465,096	108,996	356,100	・市営住宅改良工事 454,400 ・補償金 3,572
【9款 消防費】	2,354,322	2,630,085	△ 275,763	
常備消防管理運営事業	99,582	110,766	△ 11,184	・消耗品費 11,919 ・燃料費 11,207 ・光熱水費 15,550 ・車両関係等修繕料 6,800 ・119番回線等通信運搬費 14,438 ・指令装置及び無線設備保守点検委託料 15,645 ・消防、救急救助業務器具等購入費 3,128
応急処置用資機材整備事業	33,591	500	33,091	・車両購入費 33,500
消防施設設備整備事業	47,761	45,040	2,721	・消防ポンプ自動車購入費 47,600
中央分署庁舎移転改築事業	170,100		皆増	実施設計委託料、改築工事等
消防無線デジタル化整備事業	30,000	13,481	16,519	実施設計委託料

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円	千円	
非常備消防維持管理事業	219,339	223,493	△ 4,154	・消防団員報酬 80,862 ・火災、訓練出場費用弁償等旅費 25,540 ・消耗品費 5,883 ・車両関係等修繕料 9,500 ・山形県消防補償等組合負担金 74,512 ・消防団員福祉共済負担金 6,946
消防施設維持管理事業	10,421	10,290	131	・施設修繕料 4,500 ・光熱水費 3,800
消防施設新営改良事業	102,507	104,950	△ 2,443	・耐震性貯水槽整備工事費 21,700 ・消防ポンプ庫建設工事費 3,500 ・消防ポンプ自動車等購入費 63,600 ・消火栓整備負担金 2,000
地域防災対策事業	25,909	27,294	△ 1,385	・自主防災組織育成事業等補助金 3,515 ・防災行政無線保守点検、電波使用料 5,254 ・防災対策一般経費 17,140
災害に強いまちづくり事業	16,109		皆増	・津波、土砂災害ハザードマップ作成委託料 7,400 ・海岸地域避難路整備連携事業補助金 3,000 ・海岸地域移動系無線設置業務委託料 800 ・備品購入費 3,677
【10款 教育費】	6,875,990	7,053,036	△ 177,046	
教育委員会運営費	5,444	5,699	△ 255	・教育委員報酬 4,989
臨時職員等任用経費	328,067	339,315	△ 11,248	
事務局管理運営事業	12,224	12,384	△ 160	・被服貸与等消耗品費 4,893 ・育英奨学基金繰出金 1,515
就学指導事業	3,006	2,980	26	・就学指導委員会委員報酬 85 ・臨時職員賃金（就学児健診医師） 1,722
児童・生徒総合安全対策推進事業	2,598	1,763	835	・地域学校安全指導員報償費 1,596 ・見守り隊用ベスト等購入費 167 ・防災教育アドバイザー派遣に係る経費 835
教育指導事業	5,954	5,960	△ 6	・入院療養児童生徒訪問指導員報酬 924 ・外国人子女教育支援者、教員研修等報償費 2,796
特別支援教育充実事業	54,224	54,291	△ 67	・臨時職員賃金（学校教育支援員） 52,351
小規模学校支援事業	13,038	12,112	926	・臨時職員賃金（指導アシスタント） 13,024
学校適正配置推進事業	3,432	3,668	△ 236	・地域検討委員会委員謝金 2,980
教育相談・適応指導事業	22,540	23,374	△ 834	・臨時職員賃金（教育相談員） 13,126
小学校管理運営事業	272,997	285,862	△ 12,865	・燃料費、光熱水費等需用費 191,263 ・通信運搬費等役務費 10,662 ・備品購入費 4,829
小学校一般管理予算配分事業	26,229	25,045	1,184	
小学校保健衛生管理事業	58,073	59,712	△ 1,639	・学校医等報酬 34,626 ・児童、教職員健康診断等委託料 11,505
小学校教育機器（パソコン）整備事業	36,783	38,166	△ 1,383	・パソコン借上料 35,013
小学校教育活動予算配分事業	75,866	73,651	2,215	
小学校通学対策事業	58,748	60,530	△ 1,782	・スクールバス運行委託料 44,635 ・遠距離等児童通学費補助金 2,332
小学校就学扶助事業	41,242	39,271	1,971	・要保護、準要保護児童の保護者に対する 学用品、学校給食費、医療費等扶助費 38,744 ・特別支援教育扶助費 2,498
小学校教育活動充実推進事業	17,515	17,306	209	諸検査用紙代、スクールバス臨時運行委託料等
特色ある小学校づくり推進事業	7,552	7,222	330	・特色ある学校づくり推進事業補助金 6,640 ・致道博物館入館料 330

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
小学校耐震補強事業	22,870	249,168	△ 226,298	大泉小学校屋体解体・駐車場整備工事費等
朝陽第一小学校グラウンド 拡張事業	9,922		皆増	グラウンド拡張工事費等
朝陽第四小学校改築事業	1,503,625	83,100	1,420,525	土地購入費・改築工事費等
小学校省エネ対策事業	200		皆増	
中学校管理運営事業	122,710	125,853	△ 3,143	・燃料費、光熱水費等需用費 89,581 ・通信運搬費等役務費 4,102 ・備品購入費 1,726
中学校一般管理予算配分事業	12,843	12,920	△ 77	
中学校保健衛生管理事業	23,351	23,558	△ 207	・学校医等報酬 10,541 ・児童、教職員健康診断等委託料 7,742
中学校教育機器（パソコン） 整備事業	19,493	19,931	△ 438	・パソコン借上料 19,273
中学校教育活動予算配分事業	44,538	42,660	1,878	
中学校通学対策事業	178,151	180,453	△ 2,302	・スクールバス運行委託料 119,252 ・遠距離等生徒通学費補助金 7,587 ・スクールバス購入費 29,221
中学校就学扶助事業	43,409	39,136	4,273	・要保護、準要保護児童の保護者に対する 学用品、学校給食費、医療費等扶助費 40,954 ・特別支援学級扶助費 2,455
中学校教育活動充実推進事業	9,325	9,925	△ 600	諸検査用紙代、スクールバス臨時運行委託料等
中学校体育文化活動奨励事業	17,959	18,560	△ 601	・体育文化活動奨励事業費補助金 17,400
特色ある中学校づくり推進事業	2,881	2,881		・特色ある学校づくり推進事業補助金 2,481
外国語教育振興事業	29,447	29,081	366	・臨時職員賃金（外国語指導助手） 25,513
中学校省エネ対策事業	200		皆増	
朝日中学校改築事業	32,778		皆増	改築設計業務委託料等
幼稚園管理運営事業	7,010	7,464	△ 454	・園長報酬 3,504 ・燃料費等需用費 1,372 ・施設維持管理委託料 1,211
私立幼稚園就園奨励事業	73,548	70,720	2,828	・私立幼稚園就園奨励費補助金 70,548 ・私立幼稚園子育て支援事業費補助金 3,000
放課後子ども教室推進事業	14,148	12,545	1,603	・安全管理員、学習アドバイザー等謝金 12,995
公民館費	141,407	125,705	15,702	・鶴岡市中央公民館管理運営事業 45,181 ・鶴岡市中央公民館市民学習促進事業 6,646 ・地域地区公民館管理運営事業 72,354 ・地域地区公民館市民学習促進事業 14,496 ・地域地区公民館大規模改修事業 2,730
図書館費	47,034	37,476	9,558	・図書館一般管理運営事業 18,926 ・読書奨励事業 1,231 ・郷土資料館管理運営事業 1,711 ・図書整備事業 24,973 ・学校図書館支援事業 193
芸術文化振興事業	10,009	10,215	△ 206	・地域芸術文化鑑賞事業委託料 1,163 ・致道博物館展示事業共催負担金 3,325 ・鶴岡市芸術祭共催負担金 475 ・地域文化祭開催補助金 1,082 ・山形交響楽協会負担金 961 ・山形交響楽団定期演奏会鶴岡公演実行委員会 負担金 800
文化財管理保存事業	7,805	4,971	2,834	・指定文化財管理費補助金 1,191
歴史的建造物保存事業	9,081	7,312	1,769	松ヶ岡開墾場保存修理工事費、旧東田川郡役所 及び郡会議事堂保存修理工事費等
民俗芸能保存伝承事業	1,410	1,532	△ 122	・無形民俗文化財保存継承支援事業費補助金 1,030

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
文化施設費	259,719	223,748	35,971	<ul style="list-style-type: none"> ・羽黒コミュニティセンター管理運営事業 10,658 ・大島自然の家事業 6,459 ・文化会館管理運営事業 44,908 ・鶴岡アートフォーラム管理運営事業 66,753 ・史跡旧致道館管理運営事業 3,827 ・大宝館管理運営事業 2,268 ・藤沢周平記念館管理運営事業 47,756 ・東田川文化記念館運営事業 14,405 ・黒川能の里王祇会館管理運営事業 9,710 ・丸岡城跡史跡公園管理運営事業 1,887 ・旧遠藤家管理運営事業 3,451 ・文化会館整備事業 47,637
保健体育総務費	21,890	23,781	△ 1,891	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴岡市体育協会補助金 5,786 ・鶴岡市スポーツ強化後援会補助金 7,527 ・山形県スポーツ振興21世紀協会負担金 5,000 ・鶴岡市スポーツ大会等開催事業補助金 500
体育指導事業	5,149	4,976	173	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬 2,350 ・スポーツ推進委員活動謝金 1,450
健康・生涯スポーツ推進事業	16,809	17,182	△ 373	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団育成事業補助金 4,267 ・子ども夢スポーツフェスティバル実行委員会補助金 2,134 ・鶴岡市地域体育協会等育成補助金 4,420 ・鶴岡市地域スポーツ振興補助金 3,193
総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	7,077	11,925	△ 4,848	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブ活動支援事業補助金 6,998
体育施設費	307,633	317,344	△ 9,711	<ul style="list-style-type: none"> 各種体育施設の管理運営等に係る経費 307,633 ・体育施設総務管理費 5,200 ・トレーニングルーム機器管理事業 2,800 ・小真木原公園管理運営事業 77,509 総合体育館管理運営事業 26,355 陸上競技場管理運営事業 9,087 テニスコート管理運営事業 5,525 スケート場管理運営事業 17,461 公園管理運営事業 18,961 相撲場管理運営事業 120 ・小真木原野球場管理運営事業 18,300 ・朝陽武道館管理運営事業 9,372 ・第二体育館管理運営事業 988 ・宝田体育館管理運営事業 1,734 ・市民プール管理運営事業 64,675 ・東部、大山運動広場管理運営事業 2,925 ・八森山レクリエーション広場管理運営事業 3,803 ・中学校屋外運動場夜間照明施設管理運営事業 587 ・藤島体育館管理運営事業 29,147 ・藤島農村環境改善センター運営費 7,483 ・羽黒体育施設管理運営事業 8,299 ・柳引総合運動公園管理事業 16,176 ・柳引スポーツセンター管理運営事業 14,307 ・朝日スポーツセンター等管理運営事業 13,652 ・温海総合運動場管理運営事業 2,335 ・温海湯見ヶ代運動場管理運営事業 1,122 ・あつみ温泉一本木スキー場管理運営事業 8,548 ・福栄体育館管理運営事業 642 ・風ヶ関マリナー管理業務 18,029
学校給食センター管理運営事業	922,458	888,337	34,121	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、光熱水費 76,786 ・施設設備修繕費 6,000 ・給食脂材料費 667,960 ・施設維持管理委託料 15,426 ・給食搬送業務委託料 52,087 ・学校給食調理業務委託料 61,218
【11款 災害復旧費】	71,444	90,568	△ 19,124	
農地農業用施設災害復旧事業	26,194	42,131	△ 15,937	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事費 18,800 ・災害測量設計業務委託料 5,200
林業施設災害復旧事業	10,100	11,287	△ 1,187	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事費 3,000 ・災害測量設計業務委託料 7,000
市単独災害復旧事業	4,150	2,150	2,000	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧作業等委託料 2,000 ・災害復旧工事費 2,000

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
公共土木施設災害復旧事業	31,000	35,000	△ 4,000	<ul style="list-style-type: none"> - 災害測量設計業務委託料 3,480 - 災害復旧工事費 27,201
【12款 公債費】	7,763,896	7,915,714	△ 151,818	
元金	6,643,017	6,707,899	△ 64,882	
利子	1,112,513	1,203,815	△ 91,302	
一時借入金利子	4,000	4,000		

平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
【加茂財産区管理】	993	1,023	△ 30	・一般管理費 292 ・財産管理費 601
【交通災害共済事業】	44,983	46,465	△ 1,482	
事業費	44,483	45,965	△ 1,482	見舞金 39,980 基金積立金 135
【国民健康保険】				
(事業勘定)	13,540,579	13,333,990	206,589	
総務費	82,634	84,260	△ 1,626	総務管理費 ・国民健康保険一般管理費 26,494 ・国民健康保険医療費適正化事業 14,637 ・国保連合会会員負担金 12,306
				徴税费 ・課税事務経費 5,518 ・収納事務経費 20,067 国保運営協議会費 879 国保制度趣旨普及費 693
保険給付費	8,987,910	8,771,753	216,157	療養諸費 ・一般被保険者療養給付費 6,939,853 ・退職被保険者等療養給付費 1,001,651 ・一般被保険者療養費 58,996 ・退職被保険者等療養費 7,385 ・審査支払手数料 32,048 高額療養費 871,896 移送費 400 出産育児一時金 60,900 葬祭費 14,750
後期高齢者支援金等	1,820,084	1,725,146	94,938	
老人保健拠出金	97	114	△ 17	
介護保険納付金	861,429	839,018	22,411	
共同事業拠出金	1,454,723	1,576,722	△ 121,999	
保健事業費	235,054	234,180	874	・特定健康診査事業 140,323 ・特定保健指導事業 14,312 ・健康増進・保健指導事業 4,065 ・人間ドック等健診助成事業 71,302 ・健康づくり推進事業 1,250 ・健康スポーツ推進事業 2,380 ・ヘルスアップ訪問指導事業 1,422
諸支出金	83,667	83,354	313	高額療養費貸付金 60,000
(直営診療施設勘定)	57,798	60,228	△ 2,430	
総務費	40,827	43,992	△ 3,165	一般管理費 40,827
医業費	16,869	16,134	735	医薬品衛生材料費 14,869 医療機器購入費 1,300
【後期高齢者医療保険】	1,371,046	1,313,979	57,067	
総務費	13,509	13,799	△ 290	一般管理費 6,392 徴収費 7,117
広域連合納付金	1,353,287	1,296,630	56,657	

平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
【介護保険】	14,369,807	12,961,327	1,408,480	
総務費	129,982	122,455	7,527	総務管理費 21,516 徴収費 7,034 介護認定審査会費 ・介護認定審査会運営事務費 22,575 ・認定調査等事務費 78,208 趣旨普及費 265 介護保険運営協議会費 383
保険給付費	13,769,745	12,508,329	1,261,416	介護サービス等諸費 12,627,080 介護予防サービス等諸費 412,406 その他諸費 19,501 高額介護サービス等費 230,749 高額医療合算介護サービス等費 22,305 特定入所者介護サービス等費 457,704
地域支援事業費	313,331	317,642	△ 4,311	介護予防事業費 ・介護予防二次予防事業費 35,669 ・介護予防一次予防事業費 31,846 包括的支援事業・任意事業費 ・地域包括支援センター管理運営費 65,376 ・介護予防ケアマネジメント事業費 12,585 ・総合相談・支援等事業費 52,785 ・権利擁護事業費 10,135 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費 29,961 ・任意事業費 66,307 その他事業 ・介護予防ケアプラン作成事業費 8,667
基金積立金	83,252	220	83,032	介護給付費準備基金積立金 83,252
公債費	63,434	101	63,333	財政安定化基金償還金 63,334
【休日夜間診療所】	61,441	67,543	△ 6,102	
総務管理費	61,391	67,493	△ 6,102	管理運営委託料 21,770 施設管理委託料 994 診療交付金 36,106
【墓園事業】	5,768	6,179	△ 411	
総務費	4,768	5,179	△ 411	鶴岡墓園・藤島墓園管理運営経費
【集落排水事業】	1,121,902	1,105,607	16,295	
集落排水事業管理費	251,332	250,904	428	一般管理業務 51,824 ・マンホール蓋高さ調整等工事費 3,500 ・集落排水処理施設使用料徴収委託料 13,034 ・排水設備設置資金利子補給及び補助金 159 ・消費税 22,515 集落排水施設維持管理業務 199,508 ・職員人件費 14,487 ・施設需用費 84,138 ・施設維持管理、廃棄物処理等委託料 94,862
羽黒農業集落排水事業	104,700	72,150	32,550	農業集落排水処理施設統合事業 104,700 ・測量設計、実施設計等委託料 32,000 ・管渠等新設工事費 72,000
上郷地区農業集落排水事業	104,300	115,000	△ 10,700	上郷地区農業集落排水事業 104,300 ・実施設計等委託料 1,500 ・管渠等新設工事費 101,500 ・公有財産購入費 1,000
公債費	659,570	665,553	△ 5,983	

平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円	千円	
【公共下水道事業】	6,782,999	7,221,799	△ 438,800	
公共下水道事業管理費	1,046,990	1,122,126	△ 75,136	一般管理業務 285,328 ・職員人件費 96,241 ・消費税 87,736 ・最上川下流流域下水道維持管理負担金 75,686 上下水道統合事業 41,558 ・職員人件費 9,327 ・地方公営企業移行支援業務委託料 27,510 排水設備工事及び水洗化普及促進 142,683 ・職員人件費 32,405 ・下水道使用料賦課徴収業務委託料 96,486 ・排水設備設置資金利子補給及び補助金 7,160 浄化センター及び中継ポンプ場等維持管理 500,199 ・職員人件費 44,432 ・施設需用費 183,325 ・施設維持管理、廃棄物処理等委託料 258,301 コンポストセンター維持管理 44,914 ・施設需用費 20,050 ・施設維持管理、廃棄物処理等委託料 23,187 ・原材料費 1,418 管渠等維持管理 52,308 ・下水道管渠等清掃業務委託料 6,477 ・管渠及び人孔目視調査業務委託料 3,200 ・下水道台帳整備、システム保守委託料 8,700 ・マンホール蓋高さ調整等工事費 9,000 ・管路移設工事費（受託事業） 5,000 ・管路移設工事費 15,000
鶴岡処理区公共下水道事業	920,994	888,079	32,915	補助事業 645,000 ・管渠設計等委託料 130,000 ・管渠及び路面復旧工事費（我老林、勝福寺、外内島、青龍寺、高坂、民田、白山、矢馳、湯田川、藤沢） 488,000 ・水道管、ガス管等移設補償費 10,000 ・事務費 17,000 単独事業 275,984 ・管渠設計等委託料 60,000 ・管渠及び路面復旧工事費（我老林、勝福寺、外内島、青龍寺、高坂、民田、白山、矢馳、湯田川、藤沢） 195,000 ・水道管、ガス管等移設補償費 6,000 ・事務費 14,984
鶴岡浄化センター等建設事業	75,000	20,600	54,400	補助事業 75,000 ・処理場改築実施設計委託料
湯野浜処理区公共下水道事業	105,000	140,000	△ 35,000	補助事業 81,000 ・管渠及び路面復旧工事費（加茂） 71,000 ・水道管等移設補償費 10,000 単独事業 24,000 ・管渠等新設工事費（加茂） 19,000 ・水道管等移設補償費 5,000
温海処理区公共下水道事業	30,000	50,000	△ 20,000	単独事業 30,000 ・管渠等更新工事費
温海浄化センター建設事業	33,000	181,600	△ 148,600	補助事業 33,000 ・処理場改築実施設計委託料 3,000 ・処理場改築工事委託料 30,000
小堅地区特定環境保全公共下水道事業	12,000	20,000	△ 8,000	認可書作成業務委託料
流域下水道事業	16,594	14,819	1,775	最上川下流流域下水道事業建設負担金
公債費	4,541,421	4,401,575	139,846	

平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円	千円	
【浄化槽事業】	66,542	77,639	△ 11,097	
総務管理費	10,781	10,816	△ 35	<ul style="list-style-type: none"> ・職員人件費 7,566 ・浄化槽使用料賦課徴収業務委託料 1,175 ・排水設備設置資金利子補給、補助金 510 ・消費税 1,400
浄化槽管理費	26,141	25,753	388	<ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務等委託料 21,759
浄化槽事業費	12,675	24,324	△ 11,649	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日浄化槽設置工事費 2基 2,559 ・温海浄化槽設置工事費 8基 9,756
公債費	16,745	16,546	199	

平成24年度 主な事業の概要

[企業会計]

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
【 病 院 事 業 】	15,082,312	14,397,994	684,318	
・ 在 内 病 院	13,681,033	13,071,883	609,150	
医 業 費 用	11,876,442	11,437,285	439,157	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給与費 6,147,455 ・ 材料費 2,729,371 ・ 経費 1,860,643 ・ 減価償却、資産減耗費 969,399 ・ 研究研修費 169,574
医 業 外 費 用	306,902	318,718	△ 11,816	支払利息 257,154
看 護 学 校 費 用	84,290	83,905	385	
特 別 損 失	1	1		
施 設 整 備 費	5,432		皆 増	・ NICU/GCU拡張工事設計委託料 5,432
機 器 整 備 費	427,441	286,940	140,501	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンギオ装置整備 200,000 ・ 医療機器整備 200,000 ・ 放射線画像所見作成システム等 27,441
企 業 債 償 還 金	950,525	915,034	35,491	
・ 湯 田 川 温 泉 リハビリテーション病院	1,401,279	1,326,111	75,168	
医 業 費 用	1,355,431	1,280,052	75,379	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給与費 4,973 ・ 経費 1,324,844 ・ 減価償却、資産減耗費 25,614
医 業 外 費 用	13,110	11,936	1,174	支払利息 7,939
機 器 整 備 費	3,400	5,000	△ 1,600	医療機器等整備 3,400
企 業 債 償 還 金	29,338	29,123	215	
【 水 道 事 業 】	4,926,231	5,149,321	△ 223,090	
営 業 費 用	3,485,060	3,608,732	△ 123,672	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原水及び浄水費 1,686,693 ・ 配水費 165,565 ・ 給水費 162,844 ・ 受託工事費 767 ・ 業務費 205,167 ・ 総務費 245,770 ・ 減価償却費、資産減耗費 1,018,252 ・ その他営業費用 2
営 業 外 費 用	288,950	304,938	△ 15,988	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支払利息及び企業債取扱諸費 202,509 ・ 消費税及び地方消費税 70,491 ・ その他営業外費用 15,950
附 帯 事 業 費 用	198	198		
特 別 損 失	4,444	3,349	1,095	
建 設 改 良 費	610,525	675,745	△ 65,220	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設改良費 184,672 ・ 施設整備費 412,125 ・ 固定資産取得費 13,728
調 査 費				
企 業 債 償 還 金	524,979	545,822	△ 20,843	
補 助 金 返 還 金	6,075	4,537	1,538	

鶴岡地域審議会 提言内容を踏まえた今後の事業の進め方又は対応等

提言1 地域コミュニティの連携と防災力の向上

具体的な解決策・施策

項目	提言内容	今後の進め方又は対応等について
地域の活動・連携	○地域の中では福祉も防災も一緒に考えていく必要がある。行政、町内会等、民生委員、地区社協等が協力体制や役割分担、横の連携を確認するため、各関係団体のリーダーが集まる座談会、研修の機会等により、活動の検証や情報交換をする場づくりを行うこと。	地域の中には、防災、福祉、コミュニティなど色々な組織があるので、それらを担当する関係各課で主催する講演会等に、地域の中にある団体や組織の方々が参加できるような仕組みを検討していく。
地域の活動・連携	○地域活動に若い人が多く参加している事例や、世代を超えて企画・実践活動を行っている例など、地域活動の参考事例の調査を行い、学習・研修の機会等で広く周知を図ること。	・地域コミュニティ活動事例集を作成している。各町内会、自治会に配布し周知するとともに、市のホームページにも掲載している。 引き続き、事例の把握と周知活動に努めていきたい。
地域の活動・連携	○若年層の地域審議会的なものを開催し、若い世代の意見を聞く機会を設け、意見集約のこと。この場合、夜間に時間帯を設定するなどの配慮を行うとともに、夜間議会、日曜議会などの傍聴の機会を設定し、若い世代の参加の裾野を広げること。	・若い世代の活力を地域づくりに生かすため、「鶴岡まちづくり塾」があるので、引き続き活動を支援する。なお、総合計画実施計画の策定の際には、「鶴岡まちづくり塾」のメンバーから意見を聴取している。
地域の活動・連携	○市の職員が地域の活動へ積極的に関わるための方策を推進すること。	第二次行財政改革大綱に、重点的な取組みとして「市職員による地域支援及び地域活動等への参加促進」を盛り込んでいる。
高齢者への支援	○高齢者の中には、行政からの文書を難しく感じたり、耳の遠い方も多くいる。高齢者世帯等への情報伝達方法への工夫や支援を検討のこと。	・高齢者向けの方にお渡しする文書には、チラシと一緒に入れたりするなど、分かりやすいように心がけている。 ・情報伝達方法として市の広報があるが、市民の目線に立った広報紙づくりに向け、市民モニター制度をモデル的に導入する。

項目	提言内容	今後の進め方又は対応等について
高齢者への支援	○近い将来、高齢者等が日常の買い物に支障を来たすことが大きな課題となる。市街地、中山間地の日常生活品等の買物状況について調査のうえ、森の産直カー、海の産直カーの取組みを活用した買物が困難になる人たちの支援を検討のこと。	買い物に不便を生じる人たちへの支援を検討するうえで、24年度は、特に過疎地域において、高齢者等の買物状況についての実情を調査する。
高齢者への支援	○高齢者の交通手段が失われているという実情がある。市街地に通院治療に行く場合など、交通手段を持たない高齢者に対し交通確保対策や優遇策を検討のこと。	交通手段を持たない高齢者に対する交通確保対策として、ボランティアによる送迎活動のモデル的な実証運行を開始している。なお、過疎地域の朝日・温海地域及び中山間地域の田川・豊浦地区の高齢者には、路線バスの利用に対する支援を行っている。
防災意識の高揚	○地元の大学等を活用して、市民を対象にした災害に関する学習の機会や情報の提供を受けられる場づくりを行なうこと。	引き続き、総合防災訓練、自主防災組織指導者講習会及びブラッシュアップ講習会などを実施するとともに、コミュニティ防災支援員や危機管理相談員などによる自主防災組織の指導など、各地域の自主防災組織に対する支援を実施する。
防災意識の高揚	○防災意識を高めるために、講演会等の催しや広報活動を積極的に行い、自主防災組織への支援について、更なる拡充を行なうこと。	
防災意識の高揚	○今回の震災、津波被害の問題点を整理したうえで、町内会やコミセン単位で座談会を開催し、市民の防災意識の高揚に努めること。	
防災意識の高揚	○災害情報を伝達する手段として、コミュニティFMの開設等について支援を検討すること。	市ホームページの「防災ページ」の充実とともに、比較的災害に強いとされる携帯電話の電子メールを活用した「防災メール」の充実など、防災情報の伝達手段について調査・研究を行う。
防災計画・ハザードマップ等	○市の防災計画や各種ハザードマップについて、市民が理解しやすい形に見直しを行なうとともに、これらの概要をまとめたパンフレットを作成し、子どもや高齢者などの災害時要援護者にもわかりやすい資料づくりに配慮すること。	・現在、東日本大震災を教訓に、災害時要援護者等の避難体制や県で作成した浸水測定域調査などを参考に、津波などのハザードマップの作成を予定している。なお、作成にあたっては住民や関係者の方々と一体となって作業を進め、誰にでも利用しやすいものを作りたい。

項目	提言内容	今後の進め方又は対応等について
防災訓練	○非常持出品の確認や避難場所への実際の避難、また、災害時要援護者を想定した避難誘導を行なうなど、より実践的な訓練に努めること。また、これまでと違う時間帯に訓練時間を設定するなど、実施方法に工夫を行なうこと。	・現在、各地域持ち回りで総合防災訓練を実施している。実施にあたっては自主防災組織の方々を中心に、住民や消防団の方々と一緒にその地域の地域性を活かした訓練となるようにしている。今後とも実効性のある訓練になるようにしていきたい。 また、海岸地域では毎年7月の第一金曜日に、津波の情報伝達訓練にあわせ、地域や保育園、小中学校、福祉などの各施設において、それぞれの施設で防災訓練を実施している。今後はより広範囲により実践的な訓練としていきたい。
防災訓練	○市全体で広範囲な災害を想定した大規模な防災訓練を行い、市や消防、自主防災組織の役割や災害情報の伝達方法などを確認すること。また、自主防災組織や各町内会等が一斉に防災訓練等に取り組む防災活動の日の設定を検討のこと	
防災リーダーの育成	○山形県の消防学校等の教育機関を活用し、今回の震災を教訓にした学習プログラムの開発や専門的な研修、学習機会の提供に努めること。	
防災リーダーの育成	○防災や消防などの業務を経験した職員や消防団OB等の人材を活用し、地域の推薦を受けた上で、防災リーダーに任命し、地域防災の中核的な役割を担ってもらう人材の育成に努めること。	現在行っている「自主防災組織指導者講習会」「ブラッシュアップ講習会」を、今後も継続して開催する。
防災対応への企業との連携強化	○平日の日中に行う消防団活動や防災に関する研修会等に参加する場合には、各事業所や企業の協力が得られるよう、消防団協力事業所表示制度の推進を図るとともに、より企業との連携した協力体制を推進すること。	引き続き、消防団員OBによる「消防団活動協力員制度」や「消防団協力事業所表示制度」の推進などにより、平日日中の災害時の協力体制を確保する。

提言2 市民参加による観光文化都市の推進

具体的な解決策・施策

項目	提言内容	今後の進め方又は対応等について
鶴岡の情報発信力の向上	○市内の各企業の取引先や各種団体の全国規模のネットワークを活用して、鶴岡の観光、物産を発信・PRし、観光誘客や製品の販売促進につなげるなど、各組織の連携を図りながら外に向け大いに情報発信を行っていくこと。	
鶴岡の情報発信力の向上	○市民、行政、企業等が、鶴岡の情報発信を行う場合、統一した名称や地域ブランドを活用したイメージづくりを進め、観光PRを行うなどの態勢づくりを進めること。	・引き続き、インターネットなど各種情報サービスなどを活用した人のつながりによる効果的な観光情報の発信を進める。
鶴岡の情報発信力の向上	○観光大使だけでなく、庄内・鶴岡を知人・友人に案内する観光ナビゲーターを市民内外で養成・登録し、ネットワーク化することにより、鶴岡ファンを増やしていくこと。併せてITを活用した観光ナビゲートと連携した取り組みを行うこと。	・鶴岡まちづくり塾のメンバーが、「FACEBOOKで情報発信」と題して、フェイスブックによる観光情報等の発信について取り組んでいるので支援をしていく。 ・市内外で誰でも観光案内ができるような養成・登録について、市観光連盟と連携した方策を検討する。
鶴岡の情報発信力の向上	○観光や情報発信の分野においては、もっと若者を前面に出し活動を行う必要がある。特に、公益文科大学、山形大、芸工大等と連携して、若い人の意見をもっと取り入れながら、観光情報の発信やネットワークの構築に努めること。	
鶴岡の情報発信力の向上	○観光カリスマ的な人材等を外部から招き、鶴岡の観光の窓口として事業の企画や展開、情報発信を行うことにより、一層の鶴岡市の観光活性化に努めること。	人材等を外部から呼び、事業の企画や展開等をしていただくには、活動の拠点となる場所が必要なので、観光案内拠点と一緒に検討していく。
市民による観光ガイドの推進	○鶴岡を訪れる国内外の来訪者に対する市民の交通マナー、接客マナー等の向上を図るため、市民向けの観光キャンペーンや、接遇講座等を行い、市民のホスピタリティの向上に努めること。	近年、商工会議所との連携のもと、あいさつ運動、花いっぱい運動の展開、おもてなし講演会の開催などを実施しているもので、これらの活動を中心に、市民のおもてなしの心の醸成を引き続き図ってまいりたい。

項目	提言内容	今後の進め方又は対応等について
市民による観光ガイドの推進	○市の観光パンフレットは、市民がどれだけ理解して外にアピールできるか、聞かれた場合どこに案内するか、観光ガイドの育成とともに、市民がガイドできる、市民目線でのパンフレットの作成に努めること。	・現在、パンフレットの設置を希望するコンビニエンスストアやガソリンスタンドには、パンフレットの配布など行っている。 引き続き、観光客も市民も手軽にパンフレットが入手できるように、市観光連盟等と方策を検討していく。
市民による観光ガイドの推進	○車で来た観光客が立ち寄りそうなところで、市民にもわかりやすい場所、例えばガソリンスタンド、サービスステーション、ホームセンターなどにパンフレットを配置し、市民がパンフレットを利用して観光案内できる環境整備に努めること。	・また、市民向けには「つるおか市民便利帳2012」に本市の観光情報も掲載し、全世帯へを配布した。
鶴岡の魅力の創出	○鶴岡ならではの伝統工芸等を生かした体験型観光や、農山漁村地域の資源を活用した体験交流、地域・市民の一品運動などを推進し、地域全体の連携した取組みや情報発信を促すことにより、市民が率先して観光誘客に取り組める環境整備やネットワークづくりを行うこと。	・引き続き、地域の自然・歴史・文化・食などの地域資源を生かしたテーマ観光や体験型観光を一層充実させ、観光客のニーズに対応した着地型観光を推進する。 ・市の多様な地域特性を生かした地域間の連携により、滞在型観光を促進する。 ・引き続き、グリーン・ブルーツーリズムについて推進協議会を中心に、農山漁村の資源を活用した集客交流・体験プログラムの作成支援、実践組織及び実践者の育成・支援を行う。
鶴岡の魅力の創出	○鶴岡の食文化や在来作物、特産品等を生かした食文化都市の取組みを、さらに市民への幅広い取組みへと広げていくため、観光とタイアップした一層の事業展開を図っていくこと。	・引き続き、ユネスコ創造都市ネットワークの加盟を目指す取組みなど、多彩な食文化を活用し、地域を上げて観光、飲食、農林水産業、食品製造等の産業振興を推進する。 ・「鶴岡食文化創造都市推進協議会」ホームページの入り口を、市ホームページのトップに設けるほか、市の取組みを紹介するリーフレットの配布など、広く活動の状況を周知する。

項目	提言内容	今後の進め方又は対応等について
鶴岡の魅力の創出	○城下町らしい街並づくりには、中心街の施設配置、景観整備が重要であり、市民運動による取組みが効果的であることから、市民の機運醸成に努めること。	・引き続き、市民やNPO団体等と連携して、城下町らしさが漂う街並みの整備に努めるとともに、こうした小路を「海坂の小道」として選定し、観光客も散策が楽しめるようなルートづくりを行う。
鶴岡の魅力の創出	○鶴岡の魅力ある歴史的建造物や街並の保存に努めること。特に、鶴岡に残る古民家は、鶴岡らしい歴史建築を今に伝える希少な価値があり、早急な保存・整備が望まれることから、街並保存に関する制度の充実やその周知を図るとともに、市民・団体による取組みを支援すること。	・「鶴岡市歴史的風致維持向上計画」を策定し、本市の歴史的特性を生かしたまちづくりを進める。
観光案内拠点の整備	○駅前周辺全体の将来構想をつくった上で、マリカ東館の空室やジャスコ側の跡地スペースを有効に活用した、観光案内機能の拠点化を進めていくこと。	・交通手段が飛行機、電車、車など様々であり、観光の起点となる場所も違うため、市内の観光案内の拠点機能として、どの場所が観光客にとって適切なのかを検討していく。
観光案内拠点の整備	○駅前周辺の観光案内機能として、例えば観光ガイド、レンタカーの案内、観光タクシーの手配などの基本的機能とともに、観光案内と地域の農産物、加工品が一堂に揃う観光物産機能、駐車場の設備等を融合した拠点機能を集積し、鶴岡市全体の観光情報拠点としての活性化を行うこと。	・駅前の観光案内所については、より分かりやすい表示を検討する。 ・車で来た方には、鶴岡の見どころやイベント、観光情報や、それらを紹介する「見どころ案内所」を記載したドライブマップを作成し、道の駅や観光施設、ガソリンスタンドなどに配置している
観光案内拠点の整備	○市内観光を推進するため、観光ガイドの養成と併せて、市内の空洞化している空き地を観光駐車場として活用したり、協力店舗等を募集するなりして、観光客の利便性の向上に努めること。	・引き続き、鶴岡市観光ガイド協議会への支援を行う。 ・駐車施設の整備として、市内の空き地を観光駐車場として活用できるか、関係各課と検討していく。

鶴岡地域審議会 提言書

平成23年12月15日

はじめに

平成17年10月1日に新鶴岡市が誕生して6年が経過しておりますが、その間、合併新市として一体感の醸成に努めながら、地域特性を生かしたまちづくりに御尽力されておられることに、心より敬意を表するものです。

しかしながら、人口減少や少子高齢化が一段と進んでいる中で、地域コミュニティ活動の停滞、高齢者ひとり暮らし世帯の増加、基盤産業である農林水産業の弱体化が懸念されるなど、私たちの生活を取り巻く環境はめまぐるしく変化を遂げております。また、本年3月11日に発生した東日本大震災においては、実際に地域社会の仕組みが根底から崩れてしまう状況を目の当たりにし、本当の豊かさ、幸せとは何かという視点から、地域や自らの生活を見直す大きなきっかけとなりました。

こういった、予想だにしない事態が発生した中で、現下の厳しい状況を憂慮しつつ、鶴岡地域審議会では、鶴岡地域のコミュニティ活動と産業経済活動について、二つの分科会に分かれ協議を重ねてまいりました。各委員が、課題を解決するための具体的な解決策について知恵を出し合いながら、昨年度から議論を行ってきましたが、協議が進む中で、大震災を踏まえた地域の防災力についても委員各位の大きな関心と呼ぶところとなり、さらに議論を深めていった次第です。

主にコミュニティ分科会では、住民の安心・安全な暮らしが維持できるような地域の活動やその仕組みづくりについて協議され、「地域コミュニティの連携と防災力の向上」について意見の取りまとめを行いました。

一方、産業経済分科会では、観光交流人口を増やして、いかに地域の活力を高めていくのか議論が交わされ、「市民参加による観光文化都市の推進」について意見をまとめ、このほど提言書を作成したものです。

今後は、提言内容が鶴岡市のまちづくりの具体的な施策として取組みが進められ、市政の着実な発展の一助となることを切に希望し、鶴岡地域審議会の提言といたします。

平成23年12月15日

鶴岡市長 榎本政規 様

鶴岡地域審議会会長 早坂 剛

目 次

I 地域振興に関する提言

提言1 地域コミュニティの連携と防災力の向上

1. 現状と課題	1
2. 提言の概要	2
3. 具体的な解決策・施策	3

提言2 市民参加による観光文化都市の推進

1. 現状と課題	6
2. 提言の概要	7
3. 具体的な解決策・施策	7

II 鶴岡地域審議会の開催状況 10

III 鶴岡地域審議会委員名簿 11

1 地域振興に関する提言

提言1 地域コミュニティの連携と防災力の向上

1. 現状と課題

▼地域活動の担い手の確保と連携・協力体制

地域のコミュニティにおいては、住民の地域への帰属意識が低下し、少子高齢化と相俟って担い手不足の要因となっている一方、団塊の世代が退職期を迎え、地域活動の新たな担い手として期待される。

今後は、地域活動への参加者の裾野を拡大するため、活動内容の情報発信に努めながら、地域活動に対する意識の醸成を図るとともに、地域課題を解決へ導けるリーダー育成や多様な組織・団体の連携・協力により、担い手の確保を図る必要がある。

また、担い手の減少により、単位自治組織では解決できない課題が増えてくることから、小学校区単位の自治組織（自治振興会等）のあり方や単位自治組織との役割分担・連携について見直しを行っていく必要がある。特に大災害時の情報収集・伝達や安否確認については、町内会等、民生委員、消防等の関係機関が、各団体の横の連携や協力体制（役割分担）を構築していく必要がある。

▼高齢者、要支援者への対応

従来は、多世代が同居し家庭内で役割を分担したり、隣近所が助け合って生活が維持されてきたが、核家族化の進行や、近隣関係の希薄化などにより、そうした機能の低下が危惧される。特に、高齢者をはじめ要支援者については、情報を地域で共有し、地域内の連携や協力により、見守り支援する体制を構築していく必要がある。

また、今後、高齢者等が安心して暮らせる生活を支えるためには、防災対応、生活交通、買い物、ごみの分別等、高齢者を手助けし高齢者が安心して暮らせる地域づくりが課題である。

▼大震災後の防災力の向上

このたびの大震災においては、津波などによって道路や鉄道等が壊滅的な被害を受け、交通網が寸断されたことによって、流通システムに大きな影響が及び、被災地をはじめ、鶴岡市においても、一般物資や食料、ガソリン等が一時的に不足・品切れ状態になるなど、市民生活に大きな混乱が生じた。その一方で、全国から被災地への支援を行なう際

には、被害を受けなかった日本海側の道路や鉄道、空港などの交通網が利用されるなど、日本海側の交通基盤が大きく活用され、被災地の救援・復興に役立てられている。このため、高速道路をはじめ道路や空港、鉄道、港湾施設など様々な交通手段について、それぞれの機能や特徴などを総合的に考慮し、整備を進める必要がある。

また、この大震災では津波により多くの方が亡くなっているが、東北地方太平洋沿岸部は、スーパー防波堤や防潮水門などの各種施設が設置されていたものの、想定を大きく超える津波が発生したことで、これらの施設が破壊され、また、施設の設置により住民が安心し、避難しなかった住民がいたことも報告されており、ハード対策については限界が指摘されている。一方で、日頃からの避難訓練等により多くの人命が救われたことが報道されており、釜石市においては小中学校に対する津波防災教育に長年取り組んできたことで、ほとんどの児童・生徒が無事であった事実もあることから、ソフト対策について、これまで以上に重視されている。

このような大規模災害においては、初動期における地域住民の安否確認や避難誘導などについて、自主防災組織の力が大いに期待される所であり、鶴岡市においては、組織の結成率が97.8%と非常に高く、防災訓練や講習会を実施するなど、様々な活動が行われている。しかし、少子高齢化などで、高齢者が多く訓練に参加している状況であり、参加する人も毎年同じであるなど参加人員が限定的であり、人員の固定化が見られるなど、活動の停滞及び人材不足などによって、組織の弱体化などが懸念されている。

2. 提言の概要

▼地域活動の連携・促進と高齢者等の支援

コミセン、町内会等単位の日常の地域活動においては、関係機関・団体が協調・協力できる横の連携が重要であり、今後、町内会・自治振興会等でも、高齢者、要援護者の見守り支援など、災害時を含めた具体的な活動が必要となってくる。このため、行政、町内会等、民生委員、地区社協等の各関係団体が連携協働した対応をしていくため、まず各関係団体のリーダーによる学習・研修の機会や話し合いの場づくりが必要である。

また、地域のコミュニティ活動において、若者あるいは幅広い世代が積極的に関わることのできる地域の活動を促し、若い世代や団塊の世代に参加の裾野を広め、地域活動のリーダーの発掘・育成に努めるとともに、ボランティアや地域を支える福祉協力員等の人材育成を図る必要がある。

さらに、近い将来、高齢者の割合は飛躍的に増加することが予想されており、高齢者

の交通確保や災害時対策、高齢者の買物支援やニーズに応えるような商店街づくりに取り組むことなど、高齢者が安心して暮らせる地域づくりへ向けて、より一層の取組みを提言する。

▼市民の災害情報の共有と防災意識の向上

大震災を機に、市民一人一人が自らの生活を見つめ直すことが大切である。このため、今回の震災を踏まえて、市民への情報や学習機会の提供、防災意識高揚の催し等を行いながら、市民との情報の共有化を進めるべきである。

また、鶴岡市の地域防災計画や避難するための避難経路や避難場所を記載した避難地図、いわゆるハザードマップについては、今回の災害を踏まえて、早急に見直しを行い、市民にわかりやすい具体的な計画づくりや資料作成に努め、市民への周知を徹底すべきである。さらに、非常時の防災対応として、災害時の地域リーダーの育成を図り、地域の防災リーダーが中核となって、地域の防災活動を進めるべきである。

加えて、建物や道路、河川等、地域の防災点検や情報伝達、その機能などを踏まえた実践的な訓練により、地域の防災力を高めるとともに、地域の連帯感を育てる好機として事業の推進を図るべきである。

3. 具体的な解決策・施策

▼地域の活動・連携

- 地域の中では福祉も防災も一緒に考えていく必要がある。行政、町内会等、民生委員、地区社協等が協力体制や役割分担、横の連携を確認するため、各関係団体のリーダーが集まる座談会、研修の機会等により、活動の検証や情報交換をする場づくりを行うこと。
- 地域活動に若い人が多く参加している事例や、世代を超えて企画・実践活動を行っている例など、地域活動の参考事例の調査を行い、学習・研修の機会等で広く周知を図ること。
- 若年層の地域審議会的なものを開催し、若い世代の意見を聞く機会を設け、意見集約のこと。この場合、夜間に時間帯を設定するなどの配慮を行うとともに、夜間議会、日曜議会などの傍聴の機会を設定し、若い世代の参加の裾野を広げること。
- 市の職員が地域の活動へ積極的に関わるための方策を推進すること。

▼高齢者への支援

- 高齢者の中には、行政からの文書を難しく感じたり、耳の遠い方も多くいる。高齢者

世帯等への情報伝達方法への工夫や支援を検討のこと。

- 近い将来、高齢者等が日常の買い物に支障を来たすことが大きな課題となる。市街地、中山間地の日用生活品等の買物状況について調査のうえ、森の産直カー、海の産直カーの取り組みを活用した買物が困難になる人たちへの支援を検討のこと。
- 高齢者の交通手段が失われているという実情がある。市街地に通院治療に行く場合など、交通手段を持たない高齢者に対し交通確保対策や優遇策を検討のこと。

▼防災意識の高揚

- 地元の大学等を活用して、市民を対象にした災害に関する学習の機会や情報の提供を受けられる場づくりを行なうこと。
- 防災意識を高めるために、講演会等の催しや広報活動を積極的に行い、自主防災組織への支援について、更なる拡充を行なうこと。
- 今回の震災、津波被害の問題点を整理したうえで、町内会やコミセン単位で座談会を開催し、市民の防災意識の高揚に努めること。
- 災害情報を伝達する手段として、コミュニティ FM の開設等について支援を検討すること。

▼防災計画・ハザードマップ等

- 市の防災計画や各種ハザードマップについて、市民が理解しやすい形に見直しを行なうとともに、これらの概要をまとめたパンフレットを作成し、子どもや高齢者などの災害時要援護者にもわかりやすい資料づくりに配慮すること。

▼防災訓練

- 非常持出品の確認や避難場所への実際の避難、また、災害時要援護者を想定した避難誘導を行なうなど、より実践的な訓練に努めること。また、これまでと違う時間帯に訓練時間を設定するなど、実施方法に工夫を行なうこと。
- 市全体で広範囲な災害を想定した大規模な防災訓練を行い、市や消防、自主防災組織の役割や災害情報の伝達方法などを確認すること。また、自主防災組織や各町内会等が一斉に防災訓練等に取り組む防災活動の日の設定を検討のこと。

▼防災リーダーの育成

- 山形県の消防学校等の教育機関を活用し、今回の震災を教訓にした学習プログラムの開発や専門的な研修、学習機会の提供に努めること。
- 防災や消防などの業務を経験した職員や消防団 OB 等の人材を活用し、地域の推薦を受けた上で、防災リーダーに任命し、地域防災の中核的な役割を担ってもらう人材の

育成に努めること。

▼防災対応への企業との連携強化

- 平日の日中に行う消防団活動や防災に関する研修会等に参加する場合には、各事業所や企業の協力が得られるよう、消防団協力事業所表示制度の推進を図るとともに、より企業との連携した協力体制を推進すること。

提言2 市民参加による観光文化都市の推進

1. 現状と課題

▼街歩き観光客の増加

近年、市内には、夫婦連れや友達グループ、主婦のグループなどが、リュックを背負いながら歩いている姿が多く見受けられる。特に、致道博物館、藤沢周平記念館をはじめとした鶴岡公園周辺には、日中に街歩き観光をしている人が多いし、鶴岡駅周辺には、ビジネスホテルや商店街などの集積機能があり、宿泊客などが歩いている姿が見受けられ、多くは個人客である。団体旅行の多くはガイドが同行し観光案内等を行うものの、個人旅行については、本市にはボランティア観光ガイドの制度があるものの、個人旅行者には十分に周知されているとは言いがたく、そのため観光ガイドに対する要望や、市街地の一方通行の道路事情、市民の交通マナーに対する意見等もあり、また近年、城下町「鶴岡」の面影が薄れているとの声も聞かれる。

来訪した人が、どうやって街歩きをすればいいのか、どういう歴史的なものがあるのか、ガイド機能の向上とともに、市民のホスピタリティをどう高めていくかが課題である。

▼鶴岡らしさの発掘と情報発信力

観光客はありきたりのものには魅力を感じない。これからは、この地域の歴史と文化と環境をいかに売り出していくかが重要である。豊かな食文化など、まだ十分地域の特徴として出ておらず、もっと文化としての掘り下げも必要であり、鶴岡らしさを前面に出した市民の活動を広めていかなければならない。

また、鶴岡では、様々な催しやイベントの開催、多種多様な事業展開がされており、自然豊かで非常においしい産物等もたくさんあるが、それをどこに向け、何のためにやっているのかということの情報発信力が弱い。もっと横の連携を図りながら、外に発信して、人を呼びこむ動きを強めるべきである。

特に、観光は裾野が広くてあらゆる産業を網羅しているので、そのネットワークや、各業界のいろいろな情報を横に連結・集結する仕組みや取組みが必要である。地元の企業・団体の中には、全国規模の会議に鶴岡のパンフレットを持参しているところがあるが、市内の事業所は、いろいろなところと取引もあり、そういう人たちに宣伝してだけで相当な観光誘客、製品の販売促進にもつながっていく。中央に本社がある事業所も相当数鶴岡にあり、どんどん鶴岡をアピールしてもらおうような取組みが必要である。

2. 提言の概要

▼市民参加の実践活動

観光による交流人口の拡大は、全産業への波及効果が高い。このため、観光産業に携わる人だけでなく、市民、行政、企業等が一体となった取り組みを進め、鶴岡市全体のイメージづくりや活性化を図るべきである。

このため、企業・各団体のネットワーク網を活用するなどして、観光・物産などの積極的な情報発信を行うとともに、市民による観光ガイドの推進を図るため、観光ナビゲーターの養成や市民ガイド向けの観光パンフレット作成、活用を図るべきである。

また、鶴岡らしい自然・歴史・文化の資源を生かした体験型観光、多様な食文化やその源泉となる優れた農林水産物や在来作物、それを活用した加工・販売等、観光産業と一体となった多様な取組みや、市民参加による鶴岡の城下町らしさを生かした魅力ある街並づくりを推進していく必要がある。その推進力として、市民がこれまで以上にいろいろな取組みに参画しながら、市民一人一人が観光マナーの向上に努め、観光客へのおもてなしに見える形で実践することにより、観光文化都市の推進を図るよう提言する。

▼観光案内拠点の整備

市内の観光案内の拠点機能を今一度見直す必要がある。駅前に観光案内所があり、ガイドを紹介する手立てはあるが、駅を利用する人以外、特にマイカーで来た人には観光案内所はわかりづらい。市民からも、あるいは外から来た人にもわかるような観光案内拠点の整備が求められている。

このため、鶴岡の街中観光に焦点を当て、市民にもわかりやすく、現在も観光拠点の一翼を担う駅前周辺について、観光ガイドなどの基本的な観光案内機能とともに、観光物産機能、駐車場等の拠点機能を集積し、鶴岡市全体の観光情報拠点としての活性化を図る必要がある。また、来訪者が市内に散らばる観光資源を周遊するための駐車施設を整備し、市民が参加する観光実践活動の拠点とすることを提言する。

3. 具体的な解決策・施策

▼鶴岡の情報発信力の向上

- 市内の各企業の取引先や各種団体の全国規模のネットワークを活用して、鶴岡の観光、物産を発信・PRし、観光誘客や製品の販売促進につなげるなど、各組織の連携を図りながら外に向け大いに情報発信を行っていくこと。
- 市民、行政、企業等が、鶴岡の情報発信を行う場合、統一した名称や地域ブランドを

活用したイメージづくりを進め、観光PRを行うなどの態勢づくりを進めること。

- 観光大使だけでなく、庄内・鶴岡を知人・友人に案内する観光ナビゲーターを市民内外で養成・登録し、ネットワーク化することにより、鶴岡ファンを増やしていくこと。併せてITを活用した観光ナビゲートと連携した取り組みを行うこと。
- 観光や情報発信の分野においては、もっと若者を前面に出し活動を行う必要がある。特に、公益文科大学、山形大、芸工大等と連携して、若い人の意見をもっと取り入れながら、観光情報の発信やネットワークの構築に努めること。
- 観光カリスマ的な人材等を外部から招き、鶴岡の観光の窓口として事業の企画や展開、情報発信を行うことにより、一層の鶴岡市の観光活性化に努めること。

▼市民による観光ガイドの推進

- 鶴岡を訪れる国内外の来訪者に対する市民の交通マナー、接客マナー等の向上を図るため、市民向けの観光キャンペーンや、接遇講座等を行い、市民のホスピタリティの向上に努めること。
- 市の観光パンフレットは、市民がどれだけ理解して外にアピールできるか、聞かれた場合どこに案内するか、観光ガイドの育成とともに、市民がガイドできる、市民目線でのパンフレットの作成に努めること。
- 車で来た観光客が立ち寄りそうなところで、市民にもわかりやすい場所、例えばガソリンスタンド、サービスステーション、ホームセンターなどにパンフレットを配置し、市民がパンフレットを利用して観光案内できる環境整備に努めること。

▼鶴岡の魅力の創出

- 鶴岡ならではの伝統工芸等を生かした体験型観光や、農山漁村地域の資源を活用した体験交流、地域・市民の一品運動などを推進し、地域全体の連携した取り組みや情報発信を促すことにより、市民が率先して観光誘客に取り組める環境整備やネットワークづくりを行うこと。
- 鶴岡の食文化や在来作物、特産品等を生かした食文化都市の取り組みを、さらに市民への幅広い取り組みへと広げていくため、観光とタイアップした一層の事業展開を図っていくこと。
- 城下町らしい街並づくりには、中心街の施設配置、景観整備が重要であり、市民運動による取り組みが効果的であることから、市民の機運醸成に努めること。
- 鶴岡の魅力ある歴史的建造物や街並の保存に努めること。特に、鶴岡に残る古民家は、鶴岡らしい歴史建築を今に伝える希少な価値があり、早急な保存・整備が望まれるこ

とから、街並保存に関する制度の充実やその周知を図るとともに、市民・団体による取組みを支援すること。

▼観光案内拠点の整備

- 駅前周辺全体の将来構想をつくった上で、マリカ東館の空室やジャスコ側の跡地スペースを有効に活用した、観光案内機能の拠点化を進めていくこと。
- 駅前周辺の観光案内機能として、例えば観光ガイド、レンタカーの案内、観光タクシーの手配などの基本的機能とともに、観光案内と地域の農産物、加工品が一堂に揃う観光物産機能、駐車場の設備等を融合した拠点機能を集積し、鶴岡市全体の観光情報拠点としての活性化を行うこと。
- 市内観光を推進するため、観光ガイドの養成と併せて、市内の空洞化している空き地を観光駐車場として活用したり、協力店舗等を募集するなりして、観光客の利便性の向上に努めること。

II 鶴岡地域審議会の開催状況

平成22年度

回数	開催日	内容
第1回	7月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・予算及び主な事業の概要について ・地域課題調査等の取り組みについて ・地域審議会協議テーマについて ※地域コミュニティと産業経済の2テーマを分科会で協議
第2回	8月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・各分科会での協議（分科会） ・各分科会での協議内容報告（全体会）
第3回	11月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴岡市総合計画実施計画に策定について ・地域コミュニティ実態調査の実施状況と課題について ・各分科会での協議（分科会） ・各分科会での協議内容報告（全体会）
第4回	2月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校適正配置検討作業について ・各分科会での協議（分科会） ・各分科会のまとめ報告（全体会）

平成23年度

回数	開催日	内容
第1回	5月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業の概要について ・東日本大震災を踏まえた協議について（全体会） ・行財政改革について
第2回	8月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの議論のまとめについて（全体会） ・各協議テーマの具体的な方策について（分科会）
第3回	10月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴岡地域審議会のこれまでの議論の内容（分科会） ・各協議テーマの具体的な解決策・施策について（分科会） ・各分科会での協議内容報告（全体会）
第4回	11月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴岡市総合計画実施計画の策定について ・鶴岡市国土利用計画について ・鶴岡地域審議会の提言案について（全体会）

Ⅲ 鶴岡地域審議会委員名簿

任期:平成 22 年 6 月 10 日～平成 24 年 6 月 9 日

役職	所属団体・役職名等	氏名	備考
会長	鶴岡商工会議所 会頭	早坂 剛	
副会長	鶴岡市婦人会連合会 会長	齋藤 春子	
委員	鶴岡市町内会連合会 会長	山田 登	地域コミュニティ分科会長
委員	鶴岡市農業協同組合 代表理事組合長	今野 毅	産業経済分科会長
委員	鶴岡市自治振興会連絡協議会 会長	五十嵐 寅吉	
委員	出羽庄内森林組合 理事	五十嵐 吉右衛門	
委員	山形県漁業協同組合 理事	本間 昭志	
委員	鶴岡市観光連盟 会長	三浦 惇	
委員	(社福)鶴岡市社会福祉協議会 理事	茅野 進	
委員	鶴岡市民生児童委員協議会連合会 会長	竹内 峰子	
委員	鶴岡市PTA連合会 副会長	高山 利幸	
委員	鶴岡市体育協会 会長	稲泉 眞彦	
委員	鶴岡市老人クラブ連合会 会長	後藤 輝夫	
委員	(社)鶴岡青年会議所 直前理事長	佐藤 正廣	
委員	鶴岡市消防団 団長	阿部 和博	
委員	学識経験者	五十嵐 松治	
委員	学識経験者	本間 孝夫	
委員	学識経験者	今野 利克	
委員	学識経験者	荘司 正明	
委員	学識経験者	早坂 裕子	

前委員

	所属団体・役職名等	氏名	備考
	前山形県漁業協同組合 理事	遠藤 勲	H23.6.25 退任
	前鶴岡市観光連盟 会長	延味 孝太郎	H23.4.21 退任
	前鶴岡市PTA連合会 副会長	五十嵐 修	H23.5.14 退任
	前鶴岡市体育協会 会長	加藤 玲宗	H23.5.12 退任

平成24年度

鶴岡市予算特集

《写真...日本海沿岸東北自動車道（上郷地区中山）》

広報つるおか特集号



鶴岡公園

平成24年度予算総額

1,179億2,940万1千円

新年度予算について

鶴岡市長 榎本 政規

はじめに

市政の役割は、そこに住む人たちに安全・安心な生活の場を提供し、これからも誇りを持って住み続けたいと思う地域社会をつくることです。そのために、市民・地域・行政の三つの力を総合して、新しく大きな力を築こうと鋭意取り組んできました。

平成二十四年度予算についても、こうした考えを可能な限り反映させました。

この広報では、予算編成にあたっての基本的な考え方や予算の概要などについて説明します。

一 平成二十四年度予算編成の基本的な考え方

(一) 「鶴岡ルネサンス宣言」関連事業の推進

「鶴岡ルネサンス宣言」は、先人たちの知恵と努力によって築かれた本市の歴史・文化・産業・豊かな自然を、新しい観点から活用し

会計別内訳

()内は対前年度当初予算比

▷一般会計	604億9,700万円	(1.9%)
▷特別会計	374億2,385万8千円	(3.4%)
加茂財産区管理	99万3千円	(2.9%)
交通災害共済事業	4,498万3千円	(3.2%)
国民健康保険	135億9,837万7千円	(1.5%)
後期高齢者医療保険	13億7,104万6千円	(4.3%)
介護保険	143億6,980万7千円	(10.9%)
休日夜間診療所	6,144万1千円	(9.0%)
墓園事業	576万8千円	(6.7%)
集落排水事業	11億2,190万2千円	(1.5%)
公共下水道事業	67億8,299万9千円	(6.1%)
浄化槽事業	6,654万2千円	(14.3%)
▷企業会計	200億854万3千円	(2.4%)
病院事業	150億8,231万2千円	(4.8%)
水道事業	49億2,623万1千円	(4.3%)

- ・一般会計...市の基礎的な行政サービスを行うための会計。市税や地方交付税などを主な財源とし、市の会計の中心となるもの
- ・特別会計...特定の事業を行うために、特定の収入をもって行う会計であり、一般会計とは経理を別にしている。本市では10の特別会計を設けている
- ・企業会計...事業の収益によって運営経費を賄う会計。地方公共団体が経営する企業は地方公営企業とされ、本市では病院事業と水道事業の2つの企業会計を設けている

ていこうとする成長戦略です。これは五つの文化都市宣言（創造文化都市宣言 観光文化都市宣言 学術文化都市宣言 安心文化都市宣言 森林文化都市宣言）からなります。これらを引き続きまちづくりの中心に据え、関連する様々な取り組みを拡充しました。

(二) 市民・地域・行政の協調・協力

車座ミーティングなどを通じて市民の皆さんの声を聞きながら、地域の抱えている課題などを市政に反映させるとともに、これからの時代にふさわしい新しい公共事業のあり方の一つとして、鶴岡パートナーズなどの取り組みを強化し、市民・地域との協調・協力関係の構築を一層進めます。

鶴岡パートナーズ：市民（町内会、NPO、地域づくり団体、企業などの組織）の主体性を尊重して、市民と行政が互いに役割分担し、協力して進めるまちづくりの取り組み

(三) 社会経済情勢を踏まえた課題への対応

今の社会経済情勢が求める施策、とりわけ安全・安心なまちづくり、少子化や人口減少対策、経済対策などについては、的確な対応に努めました。

まず、東日本大震災を教訓として、市民の皆さんが安全・安心に暮らしていけるまちづくりを強化します。住民の皆さんと一体とな

った津波避難路整備、防災教育の強化、海岸地域の小・中学校への移動系防災行政無線の配備、木造住宅耐震改修工事助成（地域住宅リフォーム助成）など、災害に強いまちづくりの推進に向けて重点的な予算措置をしました。

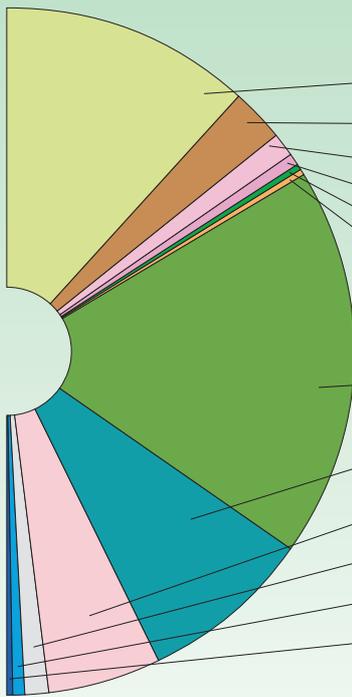
また、少子化への対応については、車座ミーティングや地域の会合などで、市民の皆さんの切実な思いも伺っており、地域社会の維持・発展を図る上で待ったなしの課題と捉えています。そこで、朝日保育園の改築や鶴岡南部児童館（仮称）の建設など子育て環境の整備に加え、未就学児の医療費完全無料化、特定不妊治療費助成の新設、さらには婚活支援事業の拡大など、ソフト施策の充実を図り、少子化対策を強化しました。

さらに、経済雇用対策においては、引き続き県内の市町村では最大の予算額の緊急雇用創出事業を盛り込むなど、国・県の制度を極力活用しながら、併せて本市独自の金融対策などの拡大を図り、地域経済の下支えに努めます。

(四) 合併新市づくりに必要な社会基盤の整備

合併特例期間の終了が迫る中、新市づくりに必要な道路・学校・都市公園・市営住宅をはじめとする社会基盤の整備については、可能な限り事業を促進することとし、合併特例債を活用した投資事業を中心に予算措置を大きく拡充しました。

合併特例期間：合併した年度とそれ



市税	142億5,565万9千円	23.6%
諸収入	30億3,169万6千円	5.0%
分担金・負担金	12億1,697万6千円	2.0%
使用料・手数料	9億9,805万3千円	1.6%
繰入金	5,157万8千円	0.1%
その他	3億9,014万4千円	0.7%
地方交付税	221億1,855万5千円	36.6%
国・県支出金	99億7,159万3千円	16.5%
市債	63億1,690万円	10.4%
地方消費税交付金	12億7,881万4千円	2.1%
地方譲与税	6億978万3千円	1.0%
その他	2億5,724万9千円	0.4%

自主財源...33.0%
市税や諸収入、負担金や使用料、基金からの繰入金などのように、自主的に収入する財源

依存財源...67.0%
地方交付税や国庫支出金、県支出金のように、国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入

- ・市税、地方交付税、国・県支出金、市債...6ページの用語解説参照
- ・分担金・負担金...特定の利益を受けた人から負担してもらおうお金
- ・繰入金...特定の事業のために積み立てたお金(基金)などから繰り入れるお金
- ・地方消費税交付金...消費税の一部が人口と従業員数に応じて交付されるお金
- ・地方譲与税...国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

現在、行財政改革推進委員会等の意見を踏まえ、「市民・地域・行政の総合力が発揮でき

ないよう最大の配慮をします。

現在、行財政改革推進委員会等の意見を踏まえ、「市民・地域・行政の総合力が発揮でき

り組みます。

コミューティ関係部門の整理再編、地域庁舎の税務・建設部門の集約とブロック化、市職員の定員適正化計画の着実な推進によって、効果的な組織機構を目指します。

(五) 行財政改革の推進

平成二十四年度は、行財政改革大綱に基づいた組織や事務事業の見直しにも重点的に取り組めます。

に続く十年間、平成十七年十月一日に合併した本市の場合は、二十七年まで

合併特例債：合併市町村の建設計画に基づく建設事業などの経費を借り入れることができる起債(借金)。元金及び利子の七割が後で地方交付税として戻ってくるため、市町村の実質的な負担が少なく、他の起債に比べて有利である

一 予算の概要

平成二十四年度予算は、以上の基本的な考え方を踏まえて編成しましたが、その会計別の大枠や、市の会計の中心となる一般会計の歳入・歳出の概要を説明します。

まず、二十四年度の一般会計の予算総額は604億9,700万円で、前年度当初予算と比較して11億4,900万円の増となっています。合併特例期間終了後の健全財政の維持を念頭に、行財政改革大綱を着実に進めながら、総合計画に基づく投資事業、安全・安心なまちづくり事業、少子化対策などに前向きに取り組む積極型予算です。

特別会計では、十会計の合計で374億2

るシステムの構築、「地域の活性化に向けた地域庁舎機能の見直し」に関する第二次行財政改革大綱を検討しているところです。市民の皆さんのご意見もお聞きしながら、新年度早々には策定したいと考えています。

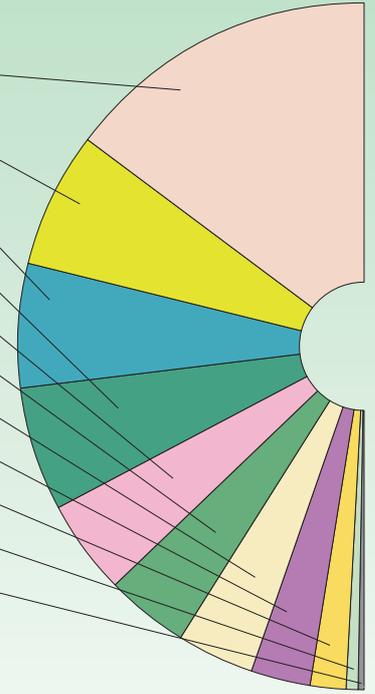
行財政改革大綱：平成二十七年年度までの行財政改革の基本的な考え方や方向性、重点的に取り組む項目などをまとめたもの。二十三年度に「効果的かつしなやかな行政システムの構築」と「合併特例期間終了後を見据えた財政の健全化の推進」に関する第一次大綱を策定した

特別会計では、十会計の合計で374億2

歳出に占める割合

- 消費的経費...60.1%
物件費や補助費など、後に形を残さずに消費される性質のお金
- 投資的経費...11.6%
建設事業などのように、社会資本として将来に残るものに使われる性質のお金
- その他...28.3%
- 上記のうち
義務的経費...51.0%
人件費や扶助費、公債費のように、支出が義務づけられているお金

民生費	179億4,417万9千円	29.7%
公債費	77億6,389万6千円	12.8%
総務費	70億6,534万4千円	11.7%
教育費	68億7,599万円	11.4%
土木費	56億4,653万7千円	9.3%
衛生費	47億4,086万8千円	7.8%
商工費	43億905万5千円	7.1%
農林水産業費	31億4,868万8千円	5.2%
消防費	23億5,432万2千円	3.9%
議会費	4億5,768万9千円	0.8%
その他	1億9,043万2千円	0.3%



- 民生費...福祉や保育などのためのお金
- 公債費...借金返済に充てるお金
- 総務費...課税・納税、職員管理などのほか、総務・企画的な業務のためのお金
- 教育費...教育などのためのお金
- 土木費...道路や橋の建設などのためのお金
- 衛生費...健康増進やごみ処理などのためのお金
- 商工費...商工業や観光の振興のためのお金
- 農林水産業費...農林水産業の振興のためのお金
- 消防費...消防車両の整備や消防団活動などのためのお金
- 議会費...市議会の運営のためのお金

一般会計の歳入では、まず、市税に関しては、本市経済は依然として厳しい情勢が続いているものの、最近の企業収益には改善の動きがあり、個人市民税と法人市民税では増を見込んでいます。一方、固定資産税では評価替えによる減収を見込んでおり、市税全体としては対前年度1億9,000万1千円減の142億5,565万9千円としました。

地方交付税については、国から地方公共団体に交付される全体額では0.5割の若干増となつていますが、本市の場合、平成二十年の地域振興基金造成などのため発行した合併特例債の償還（借金の返済）が二十四年度

(一) 一般会計 歳入

385万8千円、対前年度12億2,807万9千円の増となつています。これは、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計における保険需要の増大、介護保険特別会計での第五期介護保険事業計画の開始による予算規模の拡大が主要因となつています。

企業会計には、病院事業と水道事業の二つの会計があります。病院事業会計においては七対一看護体制の整備や医師の待遇改善、循環器系X線診断装置などの高度救急医療機器の整備などによつて、対前年度6億8,431万8千円増の150億8,231万2千円となつています。一方、水道事業会計では、施設改良事業などの減少によつて、対前年度2億2,309万円減の49億2,623万1千円となつています。

市債は、対前年度7億1,210万円増の63億1,690万円ですが、社会基盤整備事業を積極的に推進し、合併新市づくりを加速させていくため、合併特例債などの有利な起債の活用に努めました。また、二十四年度には加茂水族館の建設工事に着手しますが、その際には、新しい試みとして住民参加型市場公募債を発行し、資金調達を行います。

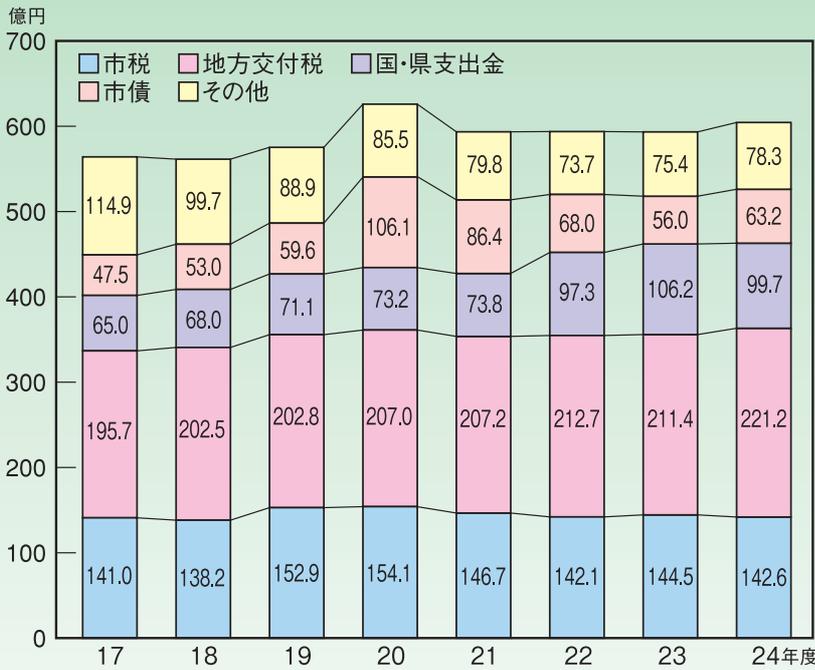
なお、二十四年度予算の自主財源比率は、自主財源である市税の減少の一方、依存財源である地方交付税や市債の増加などによつて前年度の33.2割から33.0割と0.2ポイント低下しました。

地域振興基金：合併市町村が地域住民の一体感醸成や地域振興を目的に合併特例債を活用して積み立てる基金。本市では平成二十年度に40億円を積み立てた

に始まることから、その償還に充てる交付税が入ってくることや、社会保障関係経費における交付税算入の伸びもあつて増額を見込み、対前年度9億7,426万2千円、4.6割増の221億1,855万5千円を計上しています。また、実質的な地方交付税として、後年度にその全額が地方交付税に算入される臨時財政対策債も対前年度1億930万円増の22億4,600万円を予算化しました。

国庫支出金は、子ども手当の制度改正に伴つて国と地方の負担割合が変更され、国庫負担額が減額されたことによつて、対前年度3億2,685万3千円の減額となつています。

一般会計歳入の構成別推移



- ・市税...市民が市に納める税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税など）
- ・地方交付税...所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- ・国・県支出金...特定の事務・事業についての財源として、国や県から交付されるお金
- ・市債...建設事業や財政対策などに必要なものとして、県と協議をして金融機関などから借り入れるお金

臨時財政対策債：地方財源の不足に対処するため、経常経費（人件費や扶助費、公債費など、毎年度固定に支出される経費）に充当できる借金。借入金額が後で地方交付税として戻ってくるため、地方公共団体の実質的な負担がない

（二）一般会計 歳出

一般会計の歳出では、まず、人件費については、事務事業や組織機構の見直しに努め、対前年度5億3、654万2千円、4・2割減の123億196万7千円となり、行財政改革や合併の効果が大きく表れています。

物件費も、賃金や需用費、委託料などを中心に経費削減を図り、対前年度2・0割減の78億4、548万1千円となりました。なお、平成二十四年度から民間委託を行う主なものは、朝日地域の除雪業務、羽黒地域の小中学校給食搬送業務、あつみっこ給食センター調理業務などです。

扶助費は、これまで一貫して増加してきましたが、二十四年度においても、子どものための手当が減額しているものの、生活保護をはじめとする各種給付事業や保育委託事業などの伸びによって、対前年度1・4割増の107億9、760万4千円となりました。

補助費等は、経常的な負担金・補助金については圧縮に努めました。対前年度0・8割増の43億2、048万6千円となりました。環境保全型農業直接支援事業など農業分野で

大きな伸びがあったほか、今後の本市の産業振興などに向けて必要な事業については前向きに予算措置しました。

投資的経費に関しては、投資事業の計画的な推進を徹底しています。それとともに、事業の優先度や費用対効果、整備後の維持管理経費などを精査した上で、合併新市づくりに必要な社会基盤整備や安全・安心なまちづくりについては積極的に予算を確保しました。

結果として対前年度11億5、198万7千円、19・6割の増、総額で70億3、573万円となりました。

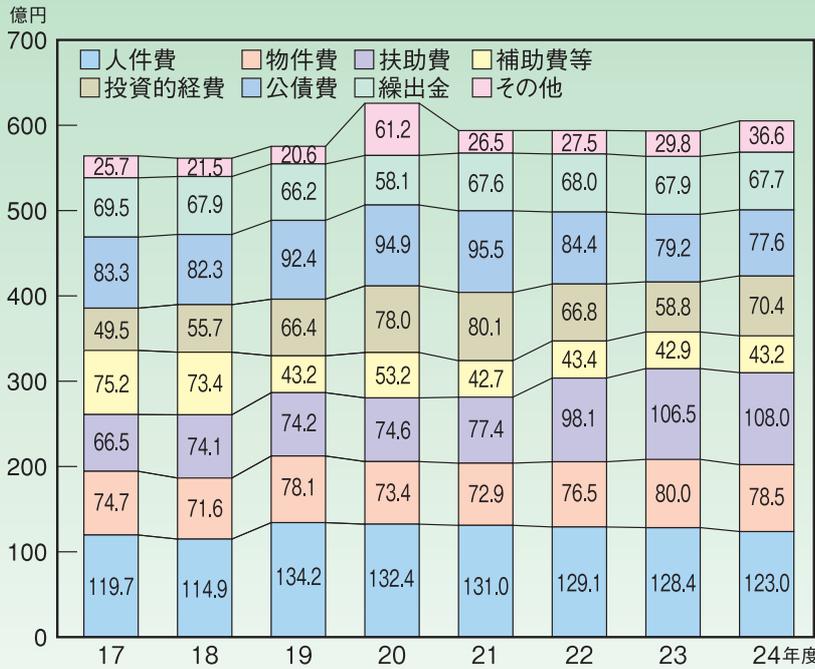
公債費は、これまでの適切な起債管理や繰上償還（借金を前倒しで返済すること）の効果が表れてきており、対前年度1億5、181万8千円、1・9割減の77億6、389万6千円を計上しています。

なお、人件費、扶助費、公債費を合計した義務的経費は、対前年度で5億3、598万円、1・7割の減となりました。これまでの行財政改革、合併による人件費の削減などによって、扶助費や投資事業の財源を生み出しているという本市の財政構造の一端が表れています。

三 主要事業

予算に盛り込んだ主要事業について、鶴岡ルネサンス宣言などに沿って、その大要を記

一般会計歳出の構成別推移



- ・人件費...職員の給料、議員や委員の報酬など
- ・物件費...消耗品や備品の購入費用、光熱水費、施設の管理委託料など
- ・扶助費...生活保護費や保育園の委託料、乳児や重度身体障害者への医療給付費など福祉のためのお金
- ・補助費等...各種団体や病院・水道事業に対する負担金や補助金など
- ・投資的経費...道路、橋、学校など公共施設の建設経費
- ・公債費...借金の返済に充てるお金
- ・繰出金...介護保険などの給付費や下水道事業などに対して、一般会計から負担するお金

します。

(一) 鶴岡ルネサンス宣言 関連事業

その一 創造文化都市宣言

〃地域の可能性を伸ばす〃

創造文化都市宣言は、地域資源の活用によって本市の可能性を伸ばそうとするものです。まず、ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟認定を目指し、食文化創造都市推進事業を展開します。また、つるおか農商工観連携総合推進協議会によるネットワーク形成や農林水産業創意工夫プロジェクトの支援、在来作物の一層の活用、農林水産業の六次産業化などを促進するほか、農林水産まつりと工業博覧会を統合して開催するなど、農商工観の連携強化を図ります。

鶴岡シルクの振興では、本市の貴重な絹文化とその生産体制の維持に向け、養蚕経営の安定化、キビソを活用した商品開発と販路開拓、シルクガールズなど市民の皆さんの取り組みを支援します。

地域産業・企業の活性化策として、中小企業のものづくりの支援、起業家育成の推進などを行い、新しい分野でのビジネスの創出を推進します。

市民の多様な文化活動を支える拠点施設となる新文化会館については、平成二十八年年度の開館に向け、基本設計などを行います。

ユネスコ創造都市ネットワーク：文化産業の強化による都市の活性化と

多様な文化の振興を目的とする国際的な枠組みで、二〇〇四年にユネスコが創設。文学や音楽、食文化など七つの対象分野があり、本市は食文化分野での加盟を目指している

その二 観光文化都市宣言

〃観光で人と人が繋がっていく〃

観光文化都市宣言は、人と人との繋がりを大切にして交流人口を拡大しようとするものです。

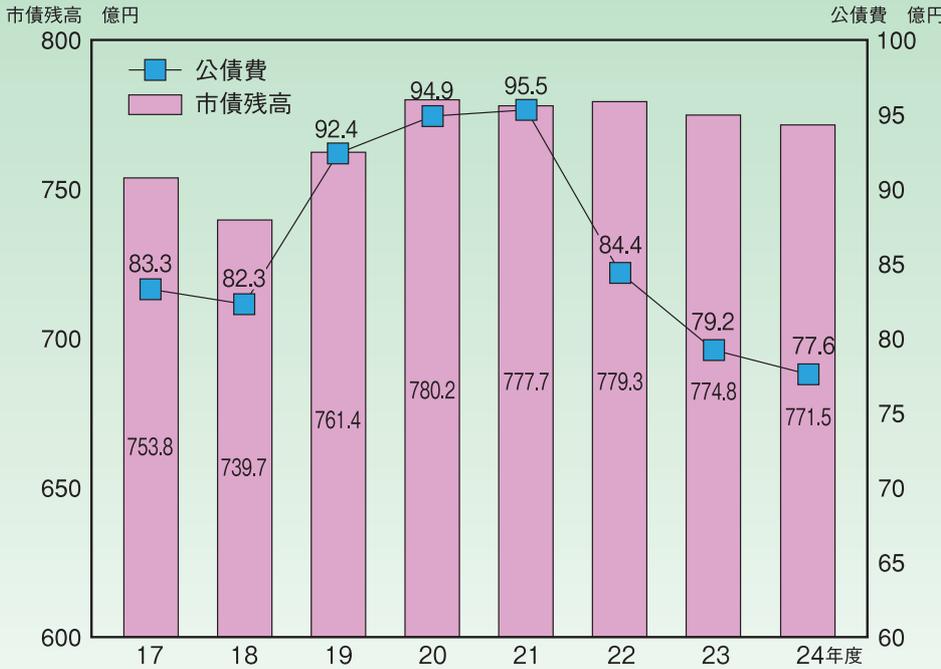
まず、本市観光の主要施設でもある加茂水族館については、海洋学習をテーマにした交流施設として二十六年度にオープンできるよう本体工事に着手します。

観光大使については予算を拡充して一層の誘客と宣伝を図り、併せて広域観光圏の形成体験型観光の開発、グリーンツーリズムなどの推進に努めます。

また、日本海沿岸東北自動車道の温海鶴岡間の開通を契機に、各温泉街などに一層の誘客が図られるよう観光キャンペーン活動の支援を拡充したほか、同自動車道の県境区間の整備に向けた運動の強化にも取り組みます。

空路に関しては、庄内空港利用振興協議会と連携して、通年の東京線五便化の実現をはじめ庄内空港の利便性の向上に取り組みます。羽越本線については、二十五年年度に新潟駅での新幹線乗り換えの同一プラットフォーム化が確実に実現されるよう、また、さらなる安定輸送対策や高速化が図られるよう引き続き関係当局に要望を行ってまいります。

市債残高と公債費の推移



平成23・24年度の市債残高は推計値

- ・市債残高...建設事業や減税の補填などを行うために、金融機関などから借り入れたお金の残高
- ・公債費...過去に借り入れた借金の返済に充てる1年間分のお金

その三 学術文化都市宣言

「知を活かす」

学術文化都市宣言は、本市に所在する高等教育機関の集積を地域振興に生かしていくこととするものです。

高等教育機関相互の一層の連携を図るほか、地元企業などのバイオ関連産業への参画や人材育成を進める新産業創出地域基盤事業を通じて、バイオクラスターの形成に取り組みとともに、市先端研究産業支援センターに地域内外の企業・研究機関の集積を図ります。

慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究教育活動については、引き続き県とともに支援を行うほか、慶大先端生命研で行っている地域密着型の生活習慣病予防の研究に地区医師会などとともに参画し、慶大先端生命研の最先端の技術を市民の皆さまの健康づくりにも役立てていきます。

バイオクラスター...生命科学分野の大学や企業などが連携しながら集積していること。「クラスター」とは本来「ブドウの房」の意味で、群れや集団を意味する言葉として用いられている

その四 安心文化都市宣言

「暮らしす環境を整える」

安心文化都市宣言は、子供から高齢者までの、防災面も含めた暮らしの環境を整えようとするものです。

まず、災害に強いまちづくりや少子化対策

を重点課題として取り組むことにしています。津波避難路整備や海岸地域の小・中学校への移動系防災行政無線配備、木造住宅耐震改修工事助成など前記した事業以外にも、防災関連では、地域自主防災組織の育成強化を進めるとともに、ハザードマップの作成、防災シンポジウムの開催によって、市民の防災意識の一層の向上を図ります。また、大規模災害時でも業務を継続できるようにするための市役所本庁舎及び地域庁舎への非常用発電設備の整備、機動力向上のための道路パトロー

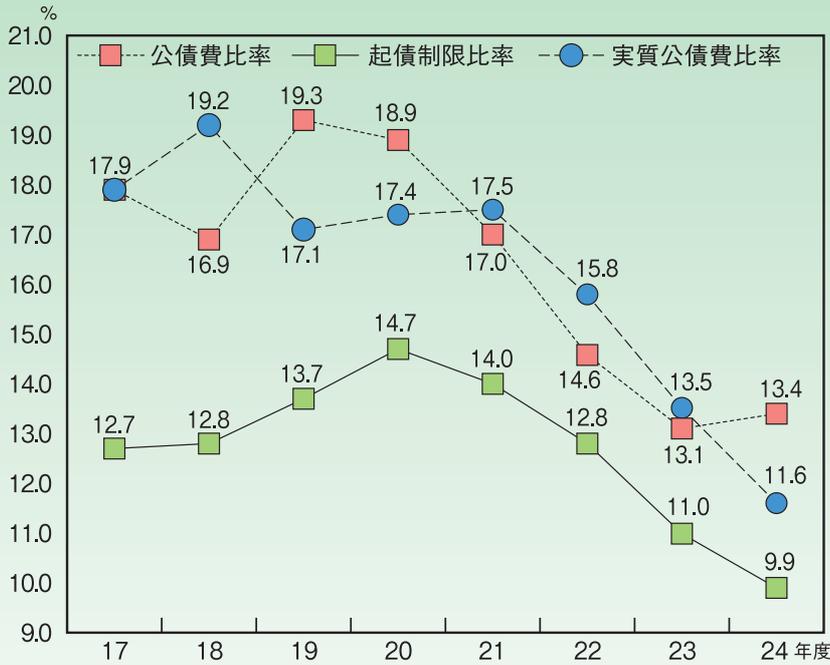
ル車の導入、衛星携帯電話の各庁舎への配備など、市としての災害対応力の向上にも努めます。なお、朝陽第五小学校をはじめとする小・中学校の耐震化と消防団へのトランシーバー配備は、二十三年度三月補正予算に前倒しして盛り込みました。

近年多発している豪雨災害に関しては、長沼地区、下川地区など水害の頻発箇所について、道路・河川・下水道・農地の各事業で分担して冠水対策を実施することになりました。

少子化対策、子育て支援関係では、子ども家庭支援センターでの相談機能の充実などを図るほか、健やかに子供を生み育てる環境づくりのために母子保健計画を策定します。なお、子どものための手当の支給に関しては、政府の方針に従って予算計上しています。

健康面では、生活習慣病予防の指針となる保健行動計画を策定します。また、がん検診の受診率の向上に向けては、新たに四十歳を対象にした総合健診を実施することにしたほか、日曜日のがん検診を継続するとともに、

公債費比率などの財政指標の状況



平成23・24年度は推計値

- ・公債費比率...市町村の一般財源（使途が特定されず使える財源）の標準的な規模を「標準財政規模」といい、これに対する公債費の占める割合のこと。借金の返済が財政を圧迫していないかを示す
- ・起債制限比率...公債費比率から、地方交付税で戻ってくる額を除いて計算したもの。現在の借金が妥当かどうかを判断する数値。この数値が20%を超えると市債の発行が制限される
- ・実質公債費比率...公債費の他に公営企業債に対する繰出金などを含めた実質的な公債費相当額が標準財政規模に占める割合。この比率が18%以上になると市債の発行には県の許可が必要となり、25%以上になると一定の市債の発行が制限される

職域や地域での受診率向上活動について必要な経費を盛り込みました。一方、七十五歳以上の高齢者については、肺炎予防のためのワクチンの接種費用の一部助成を実施します。また、国保事業において、特定健診の未受診者への受診勧奨や四十歳未満の若者に対する健診機会の確保を図ることとし、健康づくり事業を一層強化します。

地域コミュニティ関係では、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域コミュニティを維持し、活性化していくことは大変重要な課題であることから、地域コミュニティ基本方針の策定と広域コミュニティ組織の形成に向けた検討を行います。

ハザードマップ：災害時に予想される被害箇所・範囲や避難経路・避難場所などの情報を掲載した避難地図
 地域コミュニティ基本方針：少子高齢化社会に対応した地域コミュニティの維持・活性化に向けた施策のあり方、市民や行政の役割などについて、基本的な方針を定めるもの

その五 森林文化都市宣言

「自然と共に生きる」

森林文化都市宣言は、本市の恵まれた自然を生かした地域づくりを進めようとするものです。

まず、森林文化都市構想の推進として、「森の散歩道」の整備などを行いながら、「つるおか森の時間」や里山あるきなど、自然に親しむ機会の創出に努めます。また、「つるおか

森の保育」をはじめとする様々な森林環境教育事業を展開し、六十里越街道や月山ダムを舞台にした市民主体の取り組みなどについても支援を行います。四月に大山地区の下池そばに開館する市自然学習交流館については、自然学習や環境教育の拠点として所期の目的が達成されるよう努めます。

森林資源の保全・活用の面では、引き続き企業の森づくり推進事業などによって多様な市民の森づくりへの参加を促進するほか、経済対策を兼ねて地域産材の一層の利用拡大をも図る木造住宅耐震改修工事助成を継続して予算措置しています。また、新規事業として、ペレット原料となるスギ間伐材の運搬経費への助成を行い、各家庭などでペレットストーブが導入しやすくなるよう環境づくりを行うことにしました。

なお、再生可能エネルギーの活用に関しては、地域資源の積極的な活用を図るため地域エネルギービジョンの策定に取り組み、小規模水力発電などの普及・導入に向けた検討を進めます。

(二) 各地域の特性を生かした振興

鶴岡ルネサンス宣言関連事業とともに重視した各地域の特性を生かした振興事業に関しては、地域住民の皆さんから大きな期待が寄せられているところです。

平成二十四年度には、地域間連携の新たな視点を導入し、各地域庁舎での取り組みが本市全体の振興発展に波及するよう予算を拡充

平成24年度の主な事業

▶食文化創造都市推進事業

ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟認定に向けた取り組みを進めるとともに、鶴岡の食文化を生かした地域活性化を目指し、全市を挙げた普及啓発などのプロジェクトを実施します。《写真…食文化女性リポーター事業》



◀加茂水族館改築事業

クラゲ大水槽などを備える海洋学習をテーマにした交流施設として、平成26年度のオープンを目指し加茂水族館を改築します。《写真…水族館完成予想図》

しました。

また、中山間地域・過疎地域の振興では、引き続き新過疎法に基づくソフト施策の充実などについても積極的に取り組むこととし、集落支援員活動や集落ビジョンの実施などについて必要な予算を措置しました。

(三) 市民・地域・行政の協調・協力

市民・地域・行政の協調・協力による地域の総合力の発揮に関しては、前記した鶴岡パートナーズ推進事業や車座ミーティングに加え、鶴岡いきいきまちづくり事業（まちづくり活動への補助制度）や鶴岡まちづくり塾なども継続し、市民主体の様々なまちづくり活動を支援します。

(四) 調査研究、計画づくり

政策課題などの調査研究では、まず特定政策課題の調査研究や歴史的風致維持向上の計画づくりを継続するほか、新たに都市計画マスタープランの策定に向けた都市計画基本方針策定事務、空き家・空き地の有効活用をテーマにした空き家対策などの調査検討事業に取り組みます。また、定住自立圏構想については、関係自治体との協定を締結し、具体的事業を盛り込んだビジョンの策定を進めます。羽黒庁舎の改築では、基本計画策定に向けた調査検討を行います。

定住自立圏構想：人口規模などの一
定要件を満たす中心市と周辺市町村

が、互いに役割分担しながら、その圏域全体で必要な生活機能確保し人口定住を促進する国の施策で、財政支援などがある。庄内南部では、本市が中心市となり、三川町、庄内町が周辺市町村となる

四 各種の施策の概要

主にこれまで紹介した事業以外の平成二十四年度の重要施策について、市総合計画の施策の大綱（六分野）に沿って記します。

(一) 市民生活分野

コミュニティ活動の拠点整備 由良コミュニティセンターについて、津波災害への対応を図りつつ現地での改築工事に着手します。
消防機能の整備・充実 中央分署庁舎移転改築を行うほか、日本海沿岸東北自動車道でのトンネル火災に対応した消防ポンプ車の増強、高規格救急自動車の更新、消防施設の新営改良事業に取り組みます。
環境対策 住民組織の皆さんのご協力をいただき、ごみ減量・リサイクル事業を引き続き推進するとともに、ごみ焼却施設の長寿命化計画を策定します。また、カラス対策として移動式カラストラップ（わな）による捕獲の実証実験を行います。



◀災害に強いまちづくりの推進

地域の自主防災活動を推進するとともに、海岸地域の防災力の強化を図るため、津波ハザードマップの作成や防災訓練の充実、海岸地域の小・中学校への防災行政無線配備などを実施します。《写真...湯野浜小学校の避難訓練》

▶つるおか森の保育事業

市街地の保育園と郊外地の保育園との交流保育や親子自然体験活動など、子供たちの自然体験活動の推進に取り組みます。《写真...朝日地域の保育園の自然体験活動》



◀地域の特性を生かした農業振興

トップセールスやイベントなどを通じて、だだちゃ豆やメロン、庄内柿などの特産品の販売促進活動などを積極的に支援し、さらなる販路拡大とブランド化を推進します。《写真...「だだちゃ豆の日」の販売促進イベント》

(二) 健康福祉分野

市民の健康づくり 市総合保健福祉センター「にこふる」を拠点に、健康・医療・福祉の総合力が一層発揮されるよう、健康教育・相談事業など、必要な予算を盛り込みました。

地域福祉 福祉アドバイザーの設置や地域福祉リーダーの育成を図り、住民主体の地域福祉活動の活性化を図ります。

障害者福祉 障害者の様々なニーズに対応するため、関係団体や事業者などのネットワークの構築を進め、障害者の自立を支援します。

低所得者福祉 生活保護制度の適切な運用によって、生活の安定と自立の促進を図ります。

高齢者福祉 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護サービスの充実を図るとともに、地域包括支援センターの再編を進め、介護体制の強化を図ります。

子育て支援 子ども家庭支援センターを拠点にしなが、子育てサークルの育成、発達障害児支援も含め、総合的な子育て施策を推進します。また、放課後児童対策事業や放課後子ども教室推進事業の充実を図り、児童の保育ニーズへの適切な対応に努めます。

地域医療 庄内病院の医師確保対策や医療機器整備を進め、また看護体制の充実を図り、基幹病院として、高度で良質な医療の提供に努めるほか、南庄内緩和ケア推進協議会

を通じ、地区医師会などと連携して、がん患者のサポート体制の充実を図ります。

(三) 教育文化分野

学校教育 朝陽第四小学校と朝日中学校の改築事業を進めます。学校の適正配置に関しては、地域検討委員会などで総合的な検討を行い、再編・統合を推進します。中学校の学習指導要領の改訂については、指導書や教材の整備などその対応に万全を尽くします。

また、子ども像推進事業の一環として、思いやりの心の育成を図るため論語抄の作成・配付を行うほか、引き続き特別支援教育や教育相談、適応指導事業の充実などを図ります。

生涯学習 女性センターと視聴覚センターの中央公民館への組織統合などを契機として、市民講座などの予算を拡充したほか、生涯学習関係事業を住民自治組織やコミュニティ関係事業と一体的に運営し、一層の振興を図ります。

文化 藤沢周平記念館については、展示業務委託などの拡充を図りながら、今後とも藤沢作品とともに鶴岡の文化・風土なども紹介できる施設として運営します。

スポーツ スポーツ環境の整備とともに、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、体育協会などの活動を引き続き支援します。

都市交流・国際交流 江戸川区や鹿児島市など国内盟約都市との友好交流事業を促進し、交流のきずなを一層温めます。国際交流では、出羽庄内国際村を中心にした草の根の

各地域での 取り組み

平成24年度に各地域では
次のような事業を行います



水稻乾田V溝直播特別栽培実証事業

安全・安心な良食味米の生産に向けて、化学合成肥料・化学合成農薬をそれぞれ5割以上削減する特別栽培を体系化するためのデータ収集・栽培管理技術の確立を図ります。《写真...直播の種もみ補充》

▶門前町歴史まちづくり整備基本計画の作成

門前町歴史まちづくり整備基本計画を作成し、手向地区の歴史的な町並みの景観整備を図ります。《写真...手向地区の宿坊街と山伏》



国際交流を引き続き推進します。ニューカレドニアへの日本人移民百二十周年記念事業を受けてラフォア市に本市訪問団を派遣するほか、鶴岡田川地区日中友好協会創立三十周年を記念する訪問団に本市としても参加します。

(四) 農林水産分野

農業 本市は、わが国有数の食糧生産基地として安全でおいしい農産物を全国に提供しており、基幹産業として一層の振興を図ります。

水稲 新品種「つや姫」の本市での作付面積が、平成二十三年の697畝から二十四年度は1,482畝に大幅に拡大されたところであり、将来の主力品種となるよう、県や農業協同組合と協力しながら販路の確保や栽培技術の向上などに努めます。

畑作・果樹・園芸 今後の本市農業の維持発展において重要な部門であることから、機械・設備の導入や排水対策などの生産基盤整備を推進します。また、トップセールスも行いながら積極的な販売活動の展開を支援し、園芸作物のさらなるブランド強化を図ります。さらに、本市の貴重な資源である在来作物をはじめ小ロットの地域特産物についても、その生産と販路の拡大に努めます。

畜産 周辺環境との調和を図りながら、素牛導入や優良牛の確保を推進し、畜産農家の経営安定に向けた支援を行うとともに、環境保全型農業の推進と併せ、耕畜連携の推進に努めます。

農業基盤整備 国営赤川二期土地改良事業、県営経営体育成基盤整備事業、水田畑地化基盤強化対策事業、環境保全型農業直接支援事業などへの支援を継続します。

林業 森林文化都市の形成に向けた各種事業の展開のほか、三瀬矢引線などの林道、作業道の整備や特用林産物の生産振興に向けた支援を拡充します。

漁業 新規事業として、漁業への就業希望者に対し漁船取得費用などの一部を助成します。地元産魚類の消費拡大のための事業を引き続き進めます。また、由良、鼠ヶ関の地域住民による修学旅行生などの受入れに向けた取り組みについて、地域間連携のモデル事業として支援します。

(五) 商工観光分野

企業誘致 ふるさと鶴岡産業活性化懇談会やふるさと会など、本市にゆかりのある方々のネットワークの一層の活用を努めます。また、工業用地購入や新たな設備投資を行う企業に対する助成を行うほか、西日本・関西方面も視野に入れた誘致活動も行います。

地元企業の活性化等 中小企業の新製品開発や販路開拓への助成、庄内産業振興センターを通じた起業家育成・産業人材育成などの支援を強化します。高校新卒者ほか若者の就職支援についても、若者就業支援員による無料職業紹介事業を行うなどの拡充をします。**商店街の振興** 鶴岡TMO(タウンマネジメント機関) 中心市街地の活性化を推進す



◀「フルーツの里」ブランド化支援事業

果樹園振興団体の支援や、観光果樹園紹介所の設置、パンフレット等を用いたPRなどに取り組むとともに、果樹地帯の特性を生かした農業と観光の一体的振興を図ります。《写真...にぎわう櫛引のさくらんぼ直売》

▶山ぶどう産業自立化支援事業

中山間地域の活性化と園芸振興を目的とし、朝日地域の特産品である月山ワイン・山ぶどう加工商品の消費拡大を図ります。《写真...月山ワインまつり》



◀温海地域の特性を生かした地域活性化事業

各分野の後継者づくりをはじめ、住民による地域活性化に向けた実践活動を支援するとともに、日本海沿岸東北自動車道開通に伴う温海地域への誘客を図ります。《写真...鼠ヶ関漁船クルージング》

る組織）事業を引き続き支援するとともに、商店街活性化シンポジウムを開催し、中心商店街の魅力づくりに努めます。

観光 本市のすばらしい観光資源を一層活用して、観光文化都市宣言の関連事業などを強力に推進します。なお、東北地方の観光は東日本大震災で大きな打撃を受けましたが、政府では東北観光博を進めて新たな旅行需要の喚起を図ろうとしており、本市としては、庄内地域の観光団体・関係機関とともに、この観光博を積極的に活用して、さらなる交流人口の拡大に努めます。

(六) 社会基盤分野

公園 鶴岡公園や湯田川公園の再整備を行うほか、藤島地区の歴史公園の整備に向けた実施設計に着手します。

道路 生活道路に関しては、道路公共事業や道路新設改良事業に予算を重点配分したほか、広域幹線道路である国道112号の鶴岡北改良と四車線化、国道7号の四車線化を引き続き促進します。

除雪対策 近年の豪雪を踏まえ、除雪機械の整備なども含め、除雪対策を充実します。地域交通 バス路線の安定的な維持に向けて補助を行うほか、地域住民が主体となった新しい地域交通の実証実験などに助成を行います。

住宅施策 ちわら住宅についてエレベーターの設置やバリアフリー化を進める経費を盛り込んだほか、地域住宅リフォーム助成を

経済対策も兼ねて継続します。

公共下水道事業・集落排水事業 公共下水道では、湯田川地区、黄金地区、加茂地区などで面整備を進めるほか、西郷地区では実施設計を行います。農業集落排水では、羽黒地域と櫛引地域の処理施設の統合事業などに引き続き取り組みます。

水道事業 安全で良質な水道水を安定供給するため、配水管改良工事や旧簡易水道の水質対策、遠隔監視システムの整備などを進めるとともに、効率的な事業運営に努めます。

むすびに

以上、平成二十四年度の予算と主要事業の概要などを紹介しました。

これら事業を推進し、一層の成果を上げていくためには、市民の皆さんの協力はもとより、市職員の資質向上が不可欠です。二十四年度には職員の人材育成の基本方針を定め、チャレンジ精神とマネジメント能力を備え、市民・地域との協働に積極的に取り組むことのできる職員の育成に努めます。

また、地域社会や経済を巡る激しい情勢変化にしっかりと対応していくため、今後も地域実態の把握などの調査研究事業を行うこととします。そして、その実態調査の結果などについては、国・県当局への政策提言あるいは住民サービスの向上に役立てることができるよう努めていきたいと考えています。

平成24年度の主な事業

▶鶴岡ルネサンス宣言関連事業

創造文化都市宣言事業

食文化創造都市推進事業	790万6千円
鶴岡シルク振興関連 (鶴岡シルクタウン・プロジェクト推進事業ほか2事業)	610万6千円
農業6次産業化推進事業	3,746万1千円
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業	1,434万円
文化会館整備事業	4,763万7千円

観光文化都市宣言事業

観光一般事業 (観光大使、広域連携、温泉地の魅力向上、体験型観光)	2,049万3千円
日沿道開通対策観光振興事業	300万円
グリーンツーリズム推進事業	337万4千円
加茂水族館改築事業	11億7,110万6千円
高速交通・鉄道在来線振興事業	1,190万円

学術文化都市宣言事業

先端生命科学研究所支援事業	3億5,131万円
新産業創出地域基盤事業	1,002万円
高等教育機関連携促進事業	356万8千円

安心文化都市宣言事業

災害に強いまちづくり事業	1,610万9千円
庁舎防災対策事業	9,391万6千円
冠水対策関連事業 (農村災害対策整備事業ほか3事業)	1億9,669万5千円
子育て支援医療給付事業	2億2,980万3千円
子ども家庭支援センター管理運営事業	6,656万1千円
子どものための手当支給費	21億7,784万円
婚活支援事業	200万円
がん検診受診率向上対策事業	438万6千円
予防接種事業	2億6,398万8千円
特定健康診査事業	1億4,032万3千円
地域コミュニティ再生事業	130万5千円

森林文化都市宣言事業

森林文化都市構想推進事業	130万4千円
つるおか森の保育事業	270万円
庄内自然博物館構想推進事業	1,507万5千円
地域住宅活性化事業	7,397万1千円
林業振興対策事業	350万円
地域エネルギービジョン策定推進事業	160万4千円

▶各地域の特性を生かした振興

地域活性化事業(藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海地域)	1,444万8千円
地域間連携事業	567万円
過疎対策推進事業	897万8千円

▶市民・地域・行政の協調・協力

鶴岡パートナーズ推進事業	300万円
広報大聴事業	5,093万4千円
行財政改革推進事業	191万9千円
地域づくり・人材づくり事業(鶴岡いきまちづくり事業補助金)	500万円
鶴岡市総合計画進行管理事業	265万5千円

▶調査研究、計画づくり

特定政策課題調査研究事業	150万6千円
鶴岡市歴史的風致維持向上計画策定事業	153万1千円
都市計画基本方針策定事務	110万1千円
住環境整備モデル事業	70万円
定住自立圏構想推進事業	121万1千円

羽黒庁舎改築基本計画調査検討事業	100万円
------------------	-------

▶分野別の事業

市民生活分野

コミュニティセンター建設事業(畷コミセン)	1億5,617万4千円
中央分庁舎舎移転改築事業	1億7,010万円
燃やすごみ焼却処理事業(長寿命化計画策定業務)	390万円
生活環境保全対策事業(鳥害対策)	120万4千円

健康福祉分野

福祉のまちづくり総合推進事業	164万2千円
障害者生活支援事業	2,652万1千円
放課後児童対策事業、 放課後子ども教室推進事業	1億4,932万7千円

地域包括支援センター関連 (介護ケアマネジメント業務委託ほか3業務委託)	9,922万7千円
朝日保育園改築事業	3億5,420万6千円
鶴岡南部児童館(仮称)建設事業	1億9,073万1千円

教育文化分野

小学校・中学校改築事業 (朝陽第四小学校、朝日中学校)	15億3,640万3千円
学校適正配置推進事業	343万2千円
鶴岡市子ども像推進事業	69万8千円
教育相談・適応指導事業、 特別支援教育充実事業	7,676万4千円
生涯学習振興事業	9,161万9千円
草の根の国際交流基盤づくり事業 ・環日本海地域交流事業	5,491万3千円

農林水産分野

担い手育成支援事業(農業)	1,093万1千円
農業生産一般支援事業	740万7千円
特産物生産推進支援事業	1億3,024万8千円
環境保全型農業直接支援事業	8,879万9千円
林業基盤整備事業 (林道開設事業、作業道整備事業)	1億1,866万5千円
担い手育成事業(漁業)	322万5千円
産地水産業強化支援事業	100万円

商工観光分野

金融対策事業	18億351万2千円
企業立地促進事業	1億4,482万4千円
産業人材育成支援事業	991万3千円
高校新卒者職業経験支援事業	359万9千円
緊急雇用創出事業	3億2万5千円
商店街振興対策事業 (TMO事業の支援、商店街活性化シンポジウムなど)	895万円

社会基盤分野

鶴岡公園整備事業	2,200万円
藤島城址前等整備・歴史公園整備事業	1,008万5千円
交通輸送対策事業	1億5,706万8千円
幹線、生活関連道路及び橋梁の整備 (きょうりょう)	11億693万3千円
市営住宅新営改良事業	4億6,509万6千円

▶平成23年度3月補正事業

小学校耐震補強事業 (朝陽第五小学校、東栄小学校、渡前小学校)	3,034万円
中学校耐震補強事業(鶴岡第一中学校、藤島中学校)	1億3,941万5千円
羽黒中学校改築事業	2億2,300万円
非常備消防維持管理事業	1,462万9千円

鶴岡市の財政・予算について詳しくは **市役所本所財政課**へ

☎25 2111 内線331・332・350 ✉zaisei@city.tsuruoka.lg.jp